

か  
**金**

ざわ  
**沢**

**地 域 づ く り**

**計 画**

～ 老いも若きも集る金沢 ～



平成29年3月  
金沢ふるさと協議会

# 目次

地域の概要	1
1、地理と概況	
2、世帯数と人口	
地域づくり計画	5
1、計画の趣旨	
2、地域づくりのスローガン	
3、計画の6分野	
4、計画の推進	
5、分野別計画	
金沢ふるさと協議会のあらまし	11
1、設立の経緯	
2、地域協働体登録後の経過	
3、規約	
4、理事名簿	
5、組織図	
地区民の声	18
1、アンケート集計	
2、ワークショップ	
3、専門部会	

## 地域の概要

### 1 地理と概況

#### (1) 位置と概況

私たちが住んでいる金沢地域は、一関市花泉町の北西に位置し、西側は宮城県栗原市金成地区と接しており、気候が穏やかで、災害が少ない、豊かな自然に恵まれた、人情味あふれた住み良い地域です。地区内には、有馬川、内沢川、刈生沢川が流れており、その流域で水稻栽培が行われています。また、北側の丘陵地は、須川パイロット（須川地区国営総合開拓パイロット事業）が広がっており、北上川から水をくみ上げて水稻とりんごが栽培され、牧草地を利用しての和牛の飼育も盛んな農村地帯です。

街の中心部は、江戸時代から石巻街道と東山街道交差地に位置する宿場町として栄えました。今でも当時の町割の面影が残っています。石巻街道は、国道 342 号線として一関から石巻方面へ東山街道は主要地方道弥栄金成線として、気仙沼方面から東北自動車道若柳金成インターへ車の往来が激しいです。旧市街の外側にバイパスが通り、道路沿いには、スーパーマーケット、ホームセンター、コンビニ、祭儀場等の郊外型店舗の商業地域が形成されています。

金沢地区には「宝持院の山門」・宝暦 7 年（1757 年）以来 260 年間続いている「金沢八幡神社大名行列」・「大門神楽」・大門地蔵尊の「地蔵菩薩半跏像」・「二天立像」・「伝水月観音立像」・「奥州三十三所観音霊場札所納札」等の県指定・市指定の文化財があります。餅文化が縁で、金沢小学校と市谷小学校（東京）の交流が 29 年間続いており、餅つき体験や刈生沢の滝で行われるイワナつかみが夏の行事として定着しています。また、春休みには市ヶ谷に出かけて行き、お互いにホームステイをして交流を深めています。



#### (2) 面積

金沢地区の面積は 26.25 km<sup>2</sup>であり、花泉地域の中では一番広い面積で、花泉地域全体（131.5 km<sup>2</sup>）の 20%を占めています。（花泉町史 通史 561 頁より）



## 2 世帯数と人口

### (1) 世帯数と人口の推移

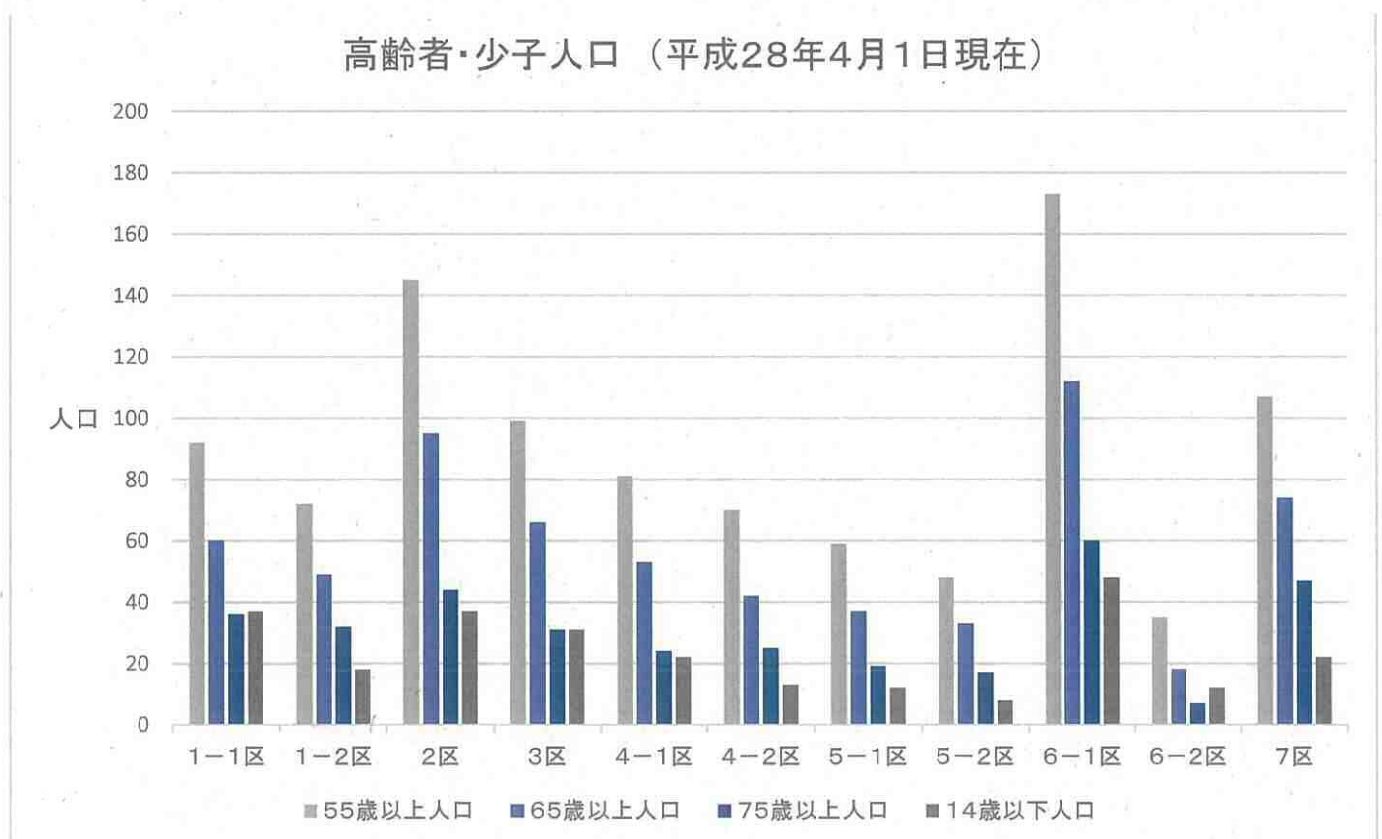
金沢地区は金沢 1-1 区～7 区までの 11 行政区からなり、平成 28 年 4 月 1 日現在、世帯数は 681 世帯、人口 2,040 人（男 1,011 人 女 1,029 人 高齢化率 31.3% 少子化率 12.7%）で将来的にも人口の減少傾向が続くことが予想され、少子高齢化も進んでいます。

人 口（高齢者・少子含）

（平成 28 年 4 月 1 日現在・住民基本台帳）

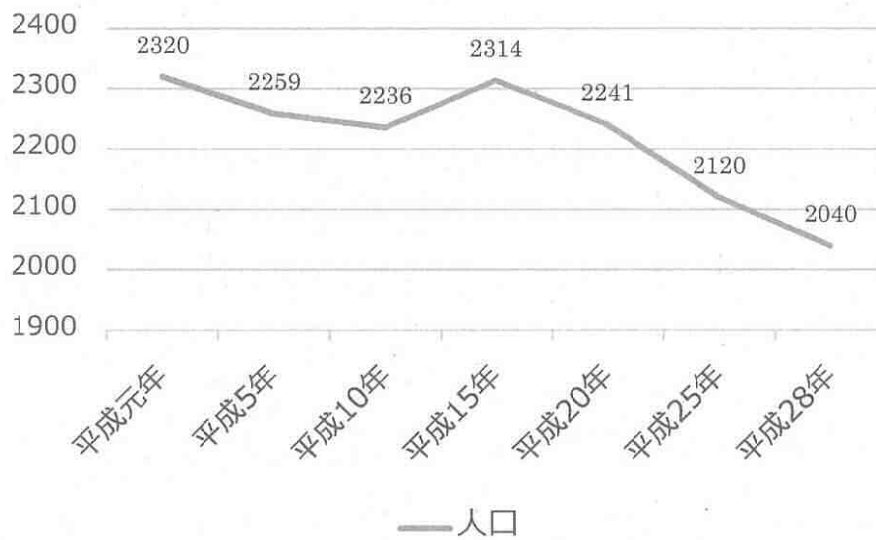
	1-1 区	1-2 区	2 区	3 区	4-1 区	4-2 区	5-1 区	5-2 区	6-1 区	6-2 区	7 区	全体
世帯数	77	54	102	68	46	40	31	26	128	45	64	681
人 口	213	134	274	205	167	136	113	83	368	124	223	2,040
55 歳以上	92	72	145	99	81	70	59	48	173	35	107	981
人口割合%	43.2	53.7	52.9	48.3	48.5	51.5	52.2	57.8	47	28.2	48	48.1
65 歳以上	60	49	95	66	53	42	37	33	112	18	74	639
人口割合%	28.2	36.6	34.7	32.2	31.7	30.8	32.7	38.8	30.4	14.5	33.2	31.3
75 歳以上	36	32	44	31	24	25	19	17	60	7	47	342
人口割合%	16.9	23.9	16.1	15.1	14.4	18.4	16.8	20.5	16.4	5.7	21.1	16.8
14 歳以下	37	18	37	31	22	13	12	8	48	12	22	260
人口割合%	17.4	23.9	13.5	15.1	14.4	18.4	10.6	9.5	16.4	5.6	21.1	12.7
若年世代 (20～44)	50	29	63	39	40	27	30	15	104	28	58	483
	23.5	21.6	23	19	24	19.9	26.5	18.1	28.3	22.6	26	23.7

高齢者・少子人口（平成28年4月1日現在）

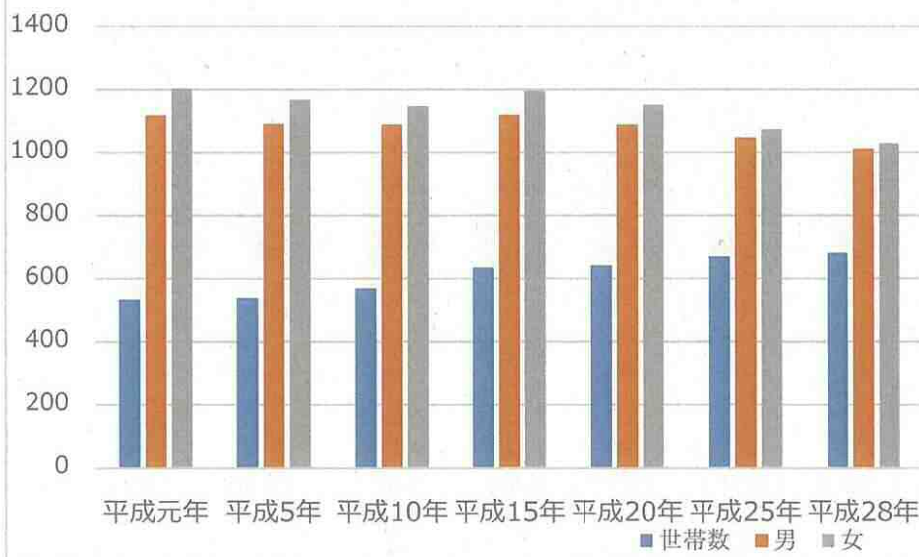


年度	世帯数 (戸)	人 口 (人)		
		男	女	合 計
平成元年	533	1,118	1,202	2,320
平成 5 年	538	1,091	1,168	2,259
平成 10 年	569	1,089	1,147	2,236
平成 15 年	635	1,119	1,195	2,314
平成 20 年	642	1,089	1,152	2,241
平成 25 年	670	1,047	1,073	2,120
平成 28 年	681	1,011	1,029	2,040

人口の推移



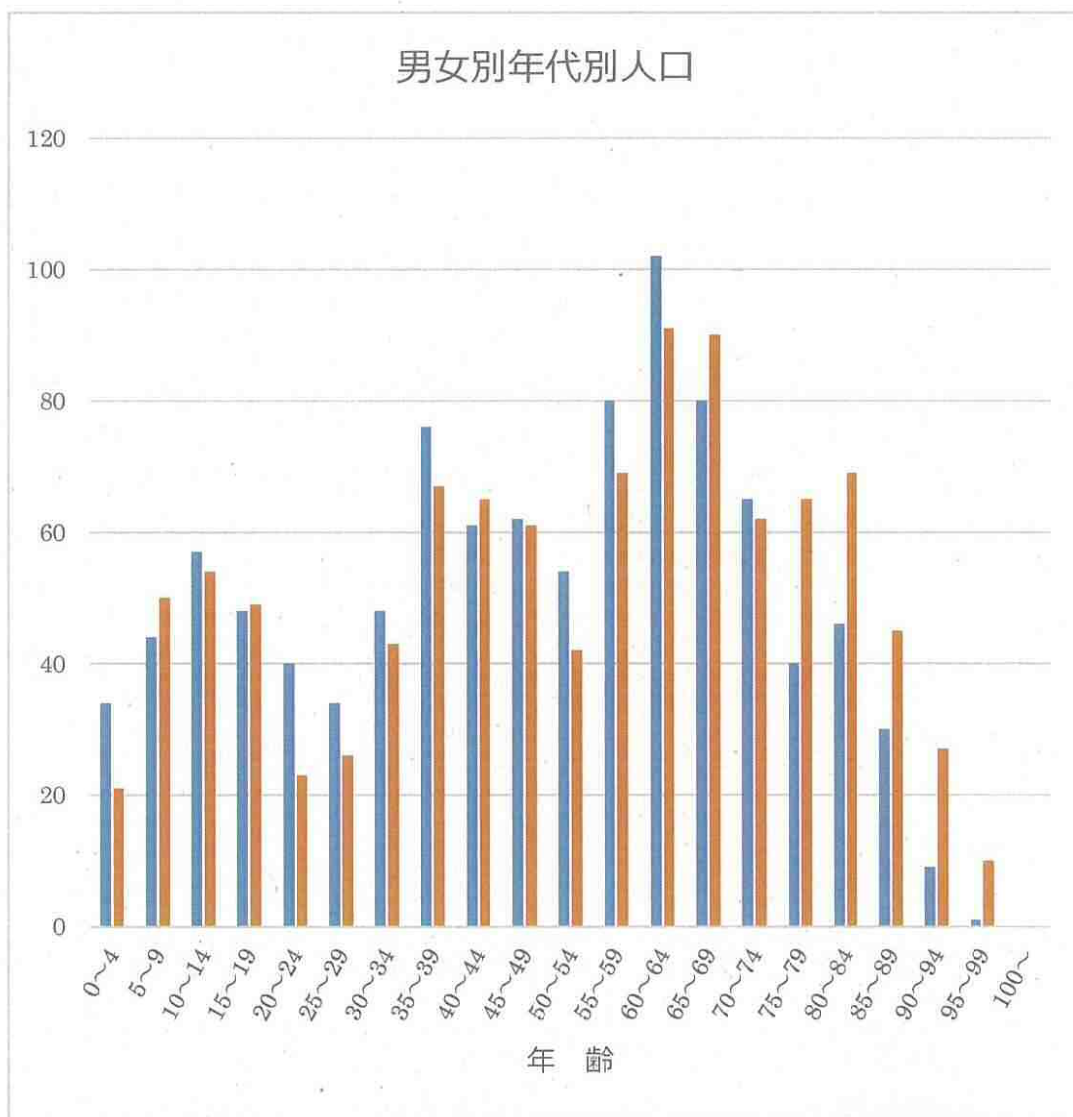
世帯数と男女別人口の推移



28年間で人口が280人減少しているのに世帯数が27.8%増えて核家族化が進んでいます。



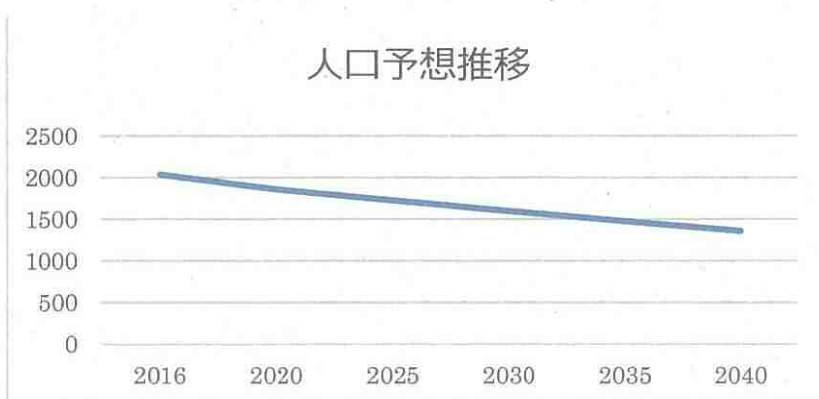
年齢	男	女
0～4	34	21
5～9	44	50
10～14	57	54
15～19	48	49
20～24	40	23
25～29	34	26
30～34	48	43
35～39	76	67
40～44	61	65
45～49	62	61
50～54	54	42
55～59	80	69
60～64	102	91
65～69	80	90
70～74	65	62
75～79	40	65
80～84	46	69
85～89	30	45
90～94	9	27
95～99	1	10
100～	0	0



上のグラフから 0歳～19歳までは男女の人口差は少ない。  
 20歳～64歳までは男性が多く、65歳以上では女性が多い。  
 これが金沢の現状です。



年 度	2016年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
人 口	2,040	1,863	1,728	1,600	1,478	1,360



今後、約 25 年で人口が 33.3%  
 の減少が予想されます。

平成 25 年 3 月人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」の  
 推移による一関市全体の減少率を金沢地域にあてはめたものです。





# 地域づくり計画

## 1. 計画の趣旨

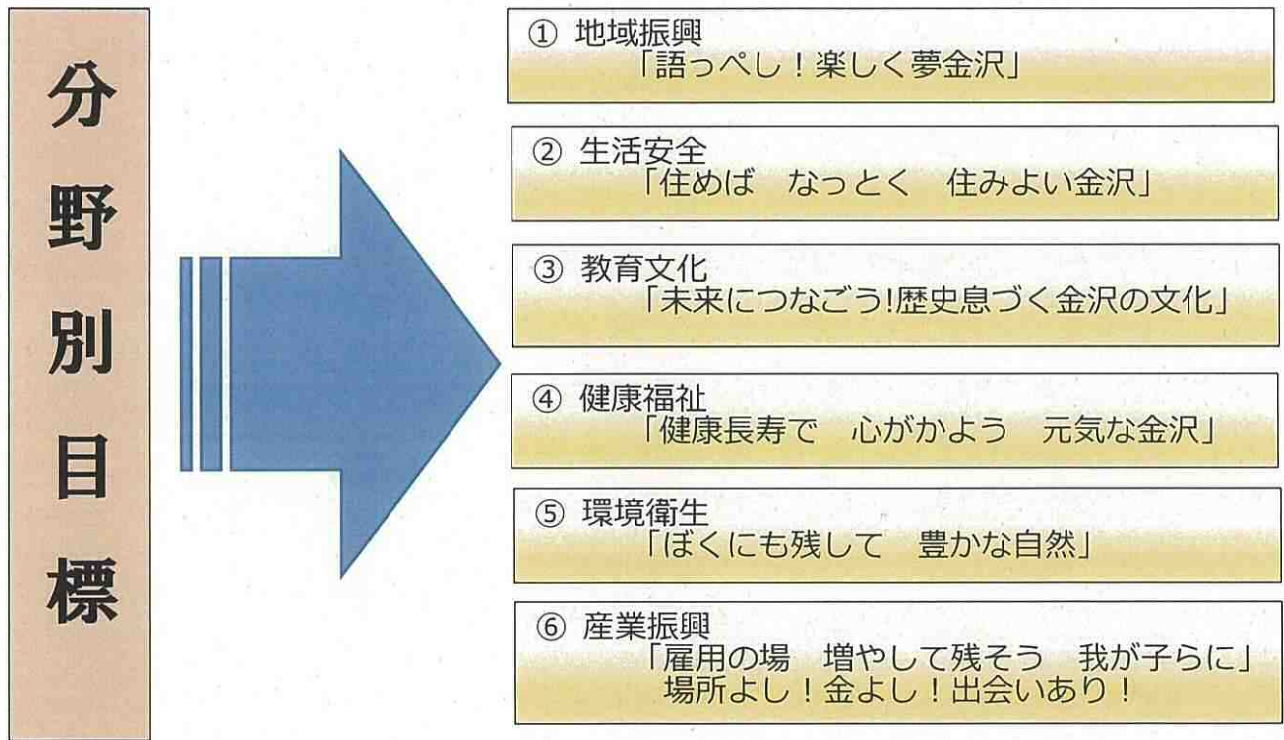
金沢地区に住んでいる私たちが金沢の歴史と豊かな自然を活かし、地域の現状と課題を認識し、金沢の将来が、明るく楽しく安心して生活できる地域社会を構築するにはどうかあるべきかを考えみんなで実践するためにこの計画を策定します。

## 2. 地域づくりのスローガン

「 老いも若きも集まる金沢 」

## 3. 計画の6分野

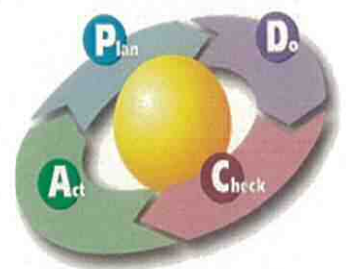
アンケートやワークショップなどを通じて、皆様から寄せていただいた様々な課題や現状を、下記のとおり6つの分野に分けました。



## 4. 計画の推進

計画を実行に移す際は、PDCAサイクルを定期的に繰り返しながら、継続的に改善することが必要になります。

P lan (計画を立てる)	これまでの実績や将来の予測などをもとに計画を立てます。
D o (実行する)	計画に沿って、みんなで実行します。
C heck (点検する)	事業が計画に沿っているかどうかを確認し、上手くいった点や課題点を話し合います。
A ction (見直しの話し合いをする)	上手くいった点は継続し、課題点は解決策を検討して次の計画に活かしていきます。



## 5 分野別計画（地域の課題・解決策）

### 【着手期間】

- 短期 : 平成 29 年度～平成 31 年度  
 中期 : 平成 32 年度～平成 34 年度  
 長期 : 平成 35 年度～平成 37 年度



### (1) 地域振興分野

～ 語っぺし！楽しく夢金沢 ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期
<b>◆地域コミュニティ</b> ・若者の地域参加が少ない ・集落間・世代間・子育て後の女性の交流の場や機会が少ない	<b>若者が参加する環境づくり</b> 金沢青年会連合会をつくる	○		
	<b>地域情報の共有</b> 世代ごとの組織化を図り、情報共有する		○	
	<b>世代間交流の機会の促進</b> 学生や若者が気軽に寄れる場所や言葉を交わしやすい環境をつくる			○
<b>◆地域行事・団体、地域活動</b> ・地域行事のマンネリ化 ・参加者の減少と固定化 ・年中行事が継承されない ・担い手不足による役員の高齢化と固定化 ・役職が多い ・停滞・休止団体が増えている	<b>地域行事の検討</b> ①地域行事を整理し、年中行事をまとめたものを作成し、配布する	○		
	②各方面と連携をとりながら 30～40 代が参加できる地域行事にする		○	
	<b>組織の見直し</b> 既存の組織を見直し、入りやすい雰囲気をつくる			○
<b>◆人口減少</b> ・未婚者の出会いの場がない ・若い世代の地域交流や活動の場が少ない	<b>交流の場づくり</b> 若い世代を中心としたサークルを作り、交流の場とする		○	



## (2) 生活安全分野

～ 住めばなっとく 住み良い金沢 ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期
<b>◆防災・防犯</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難場所、訓練が住民に浸透していない</li> <li>・災害時の水、食料、燃料を確保できない人への対応、配給方法への不安</li> <li>・要支援者が多く、災害時どのように保護したらいいか心配である</li> <li>・自主防災組織の活動内容がわからず、個々の役割が不明である</li> <li>・空き家が多くなってきており、火災に通じることが懸念される</li> </ul>	<b>「金沢防災の日」制定</b> 定期的な防災訓練の実施	○		
	<b>防災マップ作成</b> ①水源・危険箇所や空き家、避難困難者を実態把握し、災害時に備える	○		
	②避難経路及び避難場所を各集落毎に明記し、迅速な避難誘導に活用する	○		
	<b>自主防災組織の周知と活性化</b> ①自主防災組織の活動マニュアルを作成し、全住民が把握できるようにする	○		
	②消防団 OB 有志に、災害時に支援してもらう		○	
	③中心避難所に大型発電機を配備する			○
<b>◆道路の安全</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路に凹凸が多く危険である</li> <li>・通学路に歩道がない</li> </ul>	<b>道路、歩道の整備の要望</b> 歩道は集落ごとに優先順位を把握し、集約して要望する		○	
<b>◆情報通信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線が聞こえない</li> <li>・災害時の情報が伝わってこない</li> <li>・昼間不在となる家庭への緊急連絡網がない</li> <li>・インターネットを防災情報として使いたいが整備されていない</li> </ul>	<b>防災無線の改善要望</b> ①防災無線の内容がわかる専用ダイヤルの周知	○		
	②各戸に防災情報を受信、発信できる設備を整える			○
<b>◆交通網の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院・買い物のための交通手段があまりなく、不便である</li> <li>・運転できない人のためのバスの運行の整備</li> </ul>	<b>市営バスの運行内容の検討</b> ①利用しやすいように運行回数を増やすよう要望する			○
	②磐井病院に直通バスを出してもらえよう要望する			○
	<b>デマンドタクシー導入の検討と要望</b>			○

### (3) 教育文化分野

～ 未来につなごう! 歴史息づく金沢の文化 ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期	
<b>◆健全育成・子育て環境</b> ・地区内に学童クラブがほしい ・遊具の設置されている公園があるといい ・保育園の時間外、短時間預かってくれる場所がない ・病児、病後児保育をしてくれる場所がない ・スクールバスに乗れる子と同じ位の距離でも乗れない子がいる	<b>見守り体制の整備</b> ①有償ボランティア団体を組織・育成し、見守り体制をつくる ②退職した教職員への協力を依頼する		○		
	<b>子どもの居場所の確保</b> ①病児保育が出来る施設を要望する ②空き家や空き校舎などを活用して学童クラブをつくる			○	
	③地区内に遊具を設置し、子どもの遊び場を検討する				○
	<b>スクールバス利用の緩和の要望</b>			○	
	<b>◆スポーツ・生涯学習</b> ・サークル活動が少ない ・教養講座が少ない ・高齢者が楽しめるスポーツが少ない ・スポーツ施設の不足	<b>スポーツ活動支援</b> ①誰もが様々なスポーツに参加できる場を提供し、継続を支援する ②スポーツ種目を増やせるよう環境を整える	○		
	<b>生涯学習活動の環境づくり</b> ①地域の人が講師となり、各種教室・勉強会を開催する ②地区民のニーズを把握する		○		
	<b>公園の整備</b> 愛宕公園を整備し、みんなが集まれる場所にする			○	
<b>◆地域文化</b> ・大名行列が盛り上がらない ・子ども達に金沢の歴史を伝える場がない ・大門神楽の鶏舞がきちんと受け継がれていけるのか	<b>伝承芸能の継承</b> 大名行列、大門神楽の地域の歴史・文化を学習し、伝承の仕組みや復活を検討し、地域内で盛り上げていく	○			
	<b>史跡の掘り起し</b> 歴史・史跡を探訪する	○			



## (4) 健康福祉分野

～ 健康長寿で心がかよう元気な金沢 ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期
<b>◆健康づくり</b> ・健康維持のために予防をしたい ・健康維持のため利用しやすい体力づくりの施設がない ・寝たきりにならない健康への取り組みがない	<b>健康維持、生きがいづくり</b> 健康維持につながる取組みを行う	○		
	<b>年代別クラブの立ち上げ</b>			○
	<b>サロン活動の充実</b> サロン活動のノウハウをお互いに提供し合う			○
<b>◆高齢者サポート</b> ・高齢者やひとり暮らし老人のサポートやボランティアをする人がいない ・緊急時、高齢者やひとり暮らし老人の連絡体制が整備されていない ・昼間の人口は少なく高齢者が多い ・ひとり暮らしへの見守り体制がない ・自立出来なくなった時の対応策を検討してほしい	<b>有償ボランティア団体の設立</b> ①ボランティア団体を結成運営し高齢者世帯の要望にこたえる	○		
	②買い物に不便を抱えている世帯に民間業者の利用方法について手助けする		○	
	<b>ひとり暮らし、高齢者世帯の見守り</b> ①隣近所での見守り体制を築く		○	
	②見守り隊による声掛け運動を地域で取り組む			○
<b>◆医療介護</b> ・医療機関が少なく不安だ ・高齢化、認知症が進み行動に時間がかかる	<b>要支援者の現状把握</b> 通院等の交通手段に不便を抱えている人の現状を把握する		○	





## (5) 環境衛生分野

～ ぼくにも残して 豊かな自然 ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期
<b>◆衛生</b> ・ゴミ分別が不徹底 ・マナーやルールを守れない人がある ・集積所以外にゴミが捨てられている	<b>ゴミ分別・ゴミステーションの活用方法の周知</b> ゴミ集積所の美化・ゴミ分別の徹底	○		
	<b>衛生組合の機能強化</b> 学習会や定期パトロールの実施	○		
<b>◆景観</b> ・草刈り作業が行われず荒廃した川や山林がある ・耕作放棄した土地が多い ・空き家が増えてきている	<b>「草刈りバスターズ」の結成</b> 有償ボランティア組織を結成し河川や道路の除草を行う		○	
	<b>景観まちづくりの推進</b> 旧宿場町・田園などの景観が保全されるようにする			○

## (6) 産業振興分野

～ 雇用の場増やして 残そう我が子らに  
場所よし! 金よし! 出会いあり! ～

現状と課題	取組みと解決策	短期	中期	長期
<b>◆農商業</b> ・後継者がいない ・お嫁さんがいない ・地域の人材が活用されていない ・名物が少なくPRも不足している ・農業で生活する仕組みがない ・野菜を作って売れる仕組みがない ・休耕田が多い	<b>担い手対策の支援</b> 作物別面積、年代別就業者数や認定農業者数の実態を把握する	○		
	<b>特産品PR事業</b> ホームページを開設し地場産品、生産者、加工品を紹介する	○		
	<b>金沢交流ツアー企画</b> 金沢の魅力を発信し、交流人口の増加を図る	○		
	<b>雇用の場の確保</b> ILC 誘致に向け機運醸成		○	
	<b>休耕田の活用対策</b> 行政・JAと連携した荒廃地活用計画の策定			○



金沢ふるさと協議会  
の  
あらかし

## 1 設立の経緯（設立総会第1号議案趣意書より）

私たちの金沢地区は、宿場町として面影を残し悠久の文化を継承して、里山と田園と商業・住宅地がバランスを保ち、緑豊かな穀倉地帯として発展を続けてきました。

しかし、近年国内では少子・高齢化の進行やそれに伴う人口減少社会の到来、価値観の多様化などによる地縁関係の希薄化が懸念されるなど、社会を取り巻く環境は大きく変化しています。

このことは金沢地区でも同様であり、地域活動への参加者の減少対策や高齢者の孤立支援化対策、子ども達の居場所づくり、あるいは防犯・防災の取組みなど様々な仕組み作りが求められているところです。

一関市においても一関市地域協働推進計画に基づき地域づくりをこれまでの行政主導から地域住民が連携する地域協働型への転換を進めています。

そこで、金沢地区としても集落公民館をはじめとした様々な活動団体と住民が互いに協力し、行政と協働を図りながら、地域共通の課題の解決に努めることで、住民相互の連帯感と自治意識の向上が図られ、そして地域の思いを実現することを目的とし、ここに「金沢ふるさと協議会」を設立するものであります。

（平成27年9月19日可決）

## 2 地域協働体登録後の経過

日 時	内 容
平成27年9月19日	金沢ふるさと協議会設立総会
9月19日	第1回理事会
10月16日	一関市長へ地域協働体設立届提出
11月2日	一関市長より受理通知
11月26日	第2回理事会
平成28年1月9日	金沢地区新年交賀会（市民センターと共催）
1月18日	第3回理事会 住民アンケート調査について
2月25日	区長発送により住民アンケート配布
3月5日	協働のまちづくりを考えるつどい
3月8日	地域協働推進員面接
3月10日	住民アンケート回収期限
3月17日	第4回理事会



6月 1日	第5回理事会 特別講演 いちのせき市民活動センター 小野寺浩樹氏 「みんなで創る地域づくりとは」
6月10日	「金沢ふるさと協議会だより」第1号発行
6月17日	三役会議
6月24日	定期総会 出席人数 理事25名、代議員24名
6月27日	ワークショップ打合せ
7月5日～ 8月9日	ふるさとワークショップ開催 延 123名参加 5回開催
8月24日	三役会議
8月25日	第6回理事会
9月10日	「金沢ふるさと協議会だより」第2号発行
9月14日	第1回ふるさとワークショップⅡ 開催 出席人数 16名
9月28日	第2回ふるさとワークショップⅡ 開催 出席人数 13名
10月3日	三役会議
10月7日	「金沢ふるさと協議会だより」第3号発行
10月12日	第7回理事会
10月18日	一関地域協働体連絡会議
10月18日	地区説明会 刈生沢コミュニティセンター
10月20日	地区説明会 金沢市民センター
11月12日～13日	市民センターまつり (市民センターと共催)
11月16日	花泉地域協働体連絡協議会第1回情報交換
11月21日	三役会
11月30日	計画策定専門部会① 6部門で協議 34名参加
12月14日	計画策定専門部会② 37名参加
12月21日	計画策定専門部会③ 部門内容発表 33名参加
平成29年 1月 7日	新年交賀会 (市民センターと共催)
1月25日	「金沢ふるさと協議会だより」第4号発行
2月 6日	三役会
2月15日	第8回理事会

### 3 金沢ふるさと協議会 規約

(名称)

第1条 この会は、金沢ふるさと協議会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、協働の理念に基づいて、豊かで住みよい元気な地域づくりを推進することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域住民の参画によるまちづくりの計画策定・推進に関すること。
- (2) 地域の活性化、福祉、健康、生活環境の改善に関すること。
- (3) 教育・文化の向上と生涯学習、生涯スポーツに関すること。
- (4) 安全・安心・快適な地域づくりに関すること。
- (5) 地区内各種団体等の活性化及び各種団体相互の連絡協調に関すること。
- (6) その他目的達成のために必要なこと。

(構成員)

第4条 本会の構成員は、地区内の住民、各種団体及び地区内に事業所等を置く法人をもって構成する。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 2名
- (3) 理 事 35名以内（別表第1）
- (4) 監 事 2名

2 会長、副会長、監事は総会において選出する。

3 理事は、別表第1に掲げる地区内各種団体等の代表者等をもって構成し、総会の承認を得るものとする。

4 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

5 欠員により補充した役員任期は、前任者の残任期間とする。

6 役員は、任期満了後も後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(役員の仕事)

第6条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その仕事を代理する。

3 理事は、理事会を構成し、会務を執行する。

4 監事は、会計及び会務を監査し、これを総会に報告する。

(総会)

第7条 総会は、毎年1回会長が招集し開催する。ただし、会長が必要と認めるときは臨時に開催することができる。

- 2 総会は、代議員制としその構成は別表第2に掲げる地区内各集落から2名(うち女性1名)各組織団体から1名とする。ただし、代議員は、理事と兼ねることはできない。
- 3 総会の議長は、その総会において出席した代議員の中から選出する。
- 4 総会は、代議員の過半数をもって成立し、議事は出席者の過半数で議決する。ただし、可否同数の場合は、議長がこれを決する。
- 5 総会には、次の案件を付議するものとする。
  - (1) 規約の改廃に関する事
  - (2) 地域づくり計画の承認に関する事
  - (3) 事業計画及び収支予算の決定に関する事
  - (4) 事業報告及び収支決算の承認に関する事
  - (5) 会長、副会長、監事の選任及び理事の承認に関する事
  - (6) その他、理事会において必要と認められる事

(理事会)

第8条 理事会は、会長が必要と認めるとき開催する。

- 2 理事会の議長は、会長が務める。
- 3 理事会には、次の事項を協議するものとする。
  - (1) 総会に付議する事項
  - (2) 総会の決定に基づく事業の執行に関する事項
  - (3) 地域づくり計画の策定に関する事項
  - (4) 専門部の設置に関する事項
  - (5) 事務局に関する事項
  - (6) その他会長が必要と認められる事項

(専門部)

第9条 本会に専門部を設置することができる。

- 2 専門部の設置に関する事は、理事会で定める。

(事務局)

第10条 本会に事務局を設置し、一関市花泉町金沢字大柳56に置く。

- 2 事務局には事務局長及び事務局員を置き、理事会の承認を得て会長が任命する。
- 3 事務局長は、会務を処理し、事務局を総括する。

(経費)

第11条 本会の経費は、会費、助成金、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(その他必要な事項)

第13条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は理事会に諮り会長が別に定める。



- 1 この規約は、平成27年9月19日から施行する。
- 2 本会の設立年度の事業計画及び収支予算については、理事会で決定する。
- 3 本会の設立当初の役員の任期は、規約第5条の4の規定に関わらず設立の日から平成29年度の総会までとする。
- 4 本会の設立当初の会計年度は、規約第12条の規定に関わらず設立の日から平成28年3月31日までとする。
- 5 この規約は平成29年3月4日から施行する。(一部改正)

〔別表第1〕(第5条第3項関係)

地区内各種団体等の名称	人数	備考
集落公民館長等	10名	
金沢地区行政区長	11名	
金沢地区民生児童委員協議会	1名	
金沢地区福祉推進協議会	1名	
金沢地区体育協会	1名	
金沢地区自主防災会	1名	
一関地区交通安全協会金沢分会	1名	
金沢地区交通安全母の会	1名	
金沢地域婦人団体協議会	1名	
金沢小学校PTA	1名	
花泉中学校金沢地区PTA	1名	
金沢地区老人クラブ連合会	1名	

〔別表第2〕(第7条第2項関係)

○金沢地区内集落等

本町、仲町、新町、内沢、刈生沢、中山、菅ノ平、上飯倉、下飯倉、北金里、大門 計11団体とする。

○各組織団体

金沢地区民生児童委員協議会、花泉地域公衆衛生組合連合会、一関市消防団花泉地域第3分団、一関市食生活改善推進員協議会花泉支部、花泉地域防犯協会金沢支部、金沢地区老人クラブ連合会、金沢地域婦人団体協議会、JAいわて平泉女性部金沢支部、一関地区交通安全協会金沢分会、金沢地区交通安全母の会、花泉町婦人消防協力隊第7分隊、金沢地区福祉推進協議会、金沢地区体育協会、金沢地区自主防災会、金沢農家組合協議会、金沢生産森林組合、金沢保育園、金沢小学校、金沢小学校PTA、花泉中学校金沢地区PTA、金沢スポーツ少年団、金沢商店会、JAいわて平泉青年部金沢支部、花泉地域保健推進委員協議会、父ちゃんの家

# 金沢ふるさと協議会組織構成

人口：2,075人  
(H29.2.1現在)  
世帯数：740世帯  
(H29.2.1現在)  
行政区：12区(集落)

総会(代議員制)  
・代議員  
(別表第2)

地区内集落から2名(うち女性は1名)  
※理事と兼ねることはできない

理事会  
・会長 1名  
・副会長 2名  
・理事 35名以内(別表第1)

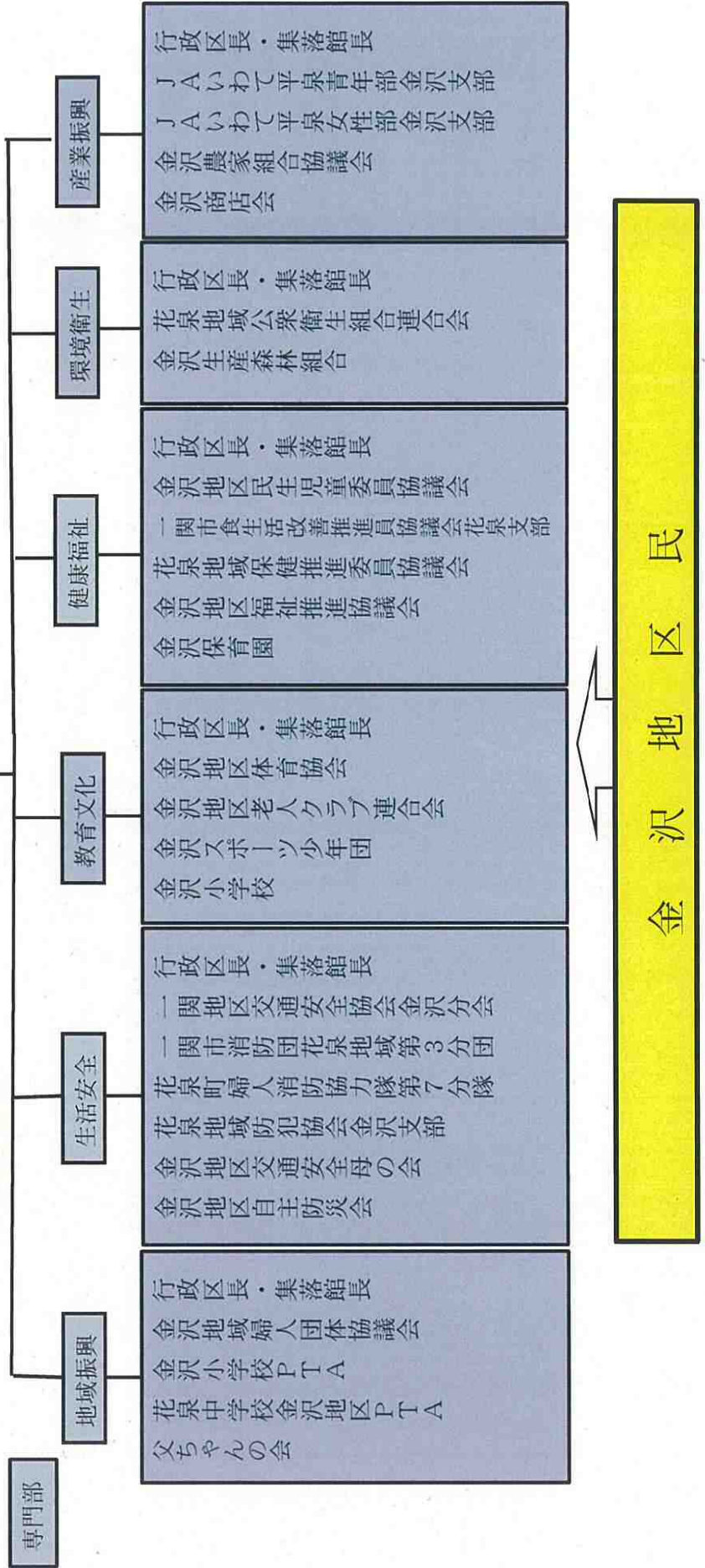
会長、副会長は総会において選出  
理事は地区内各種代表者等をもって総会の承認を得る

事務局  
・事務局長  
・事務局

理事会の承認を得て  
会長が任命

監事 2名

総会において選出

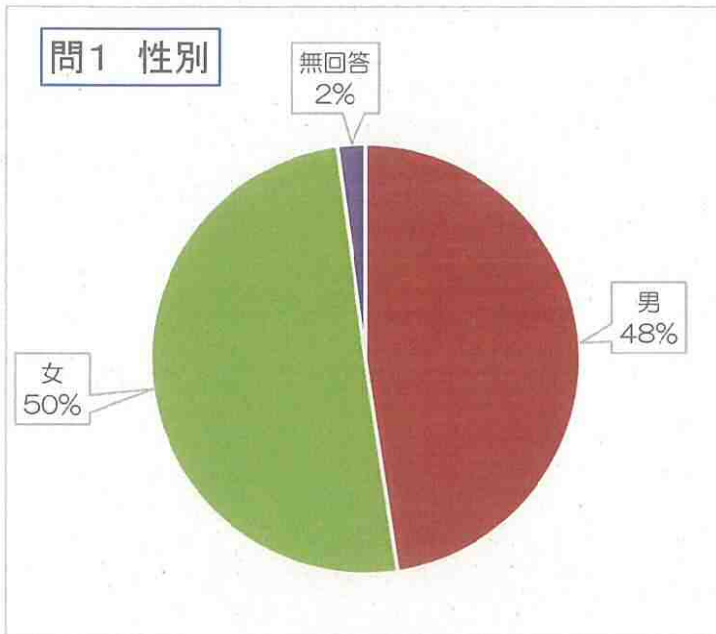


金沢地区民

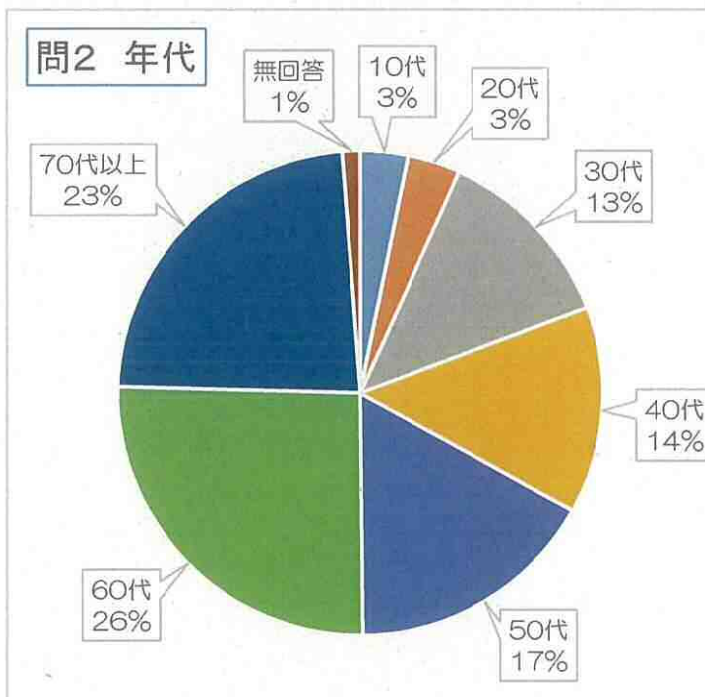
1 アンケート集計結果の報告について

全回答者数 1,168 人(配布数の82.4%)

問1 性別を教えてください

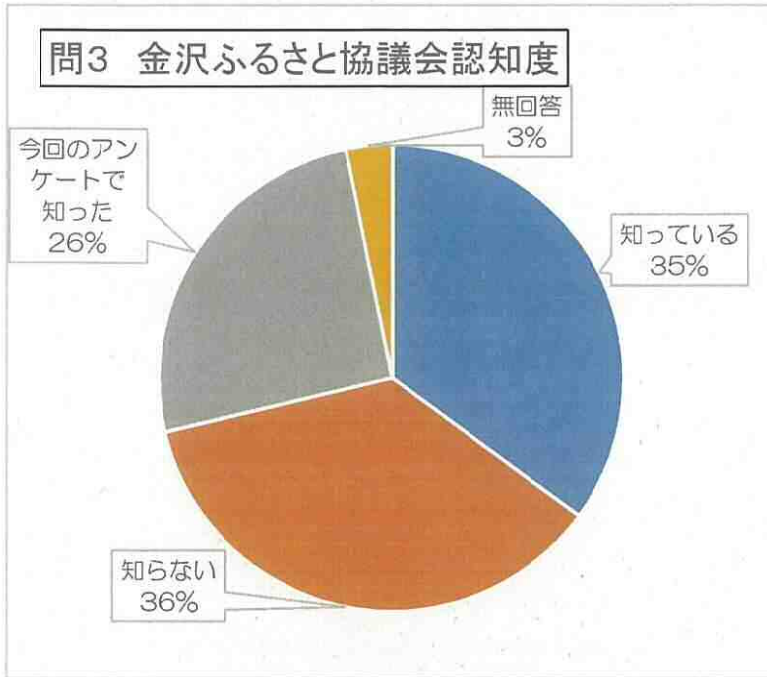


問2 年代を教えてください





問3 「金沢ふるさと協議会」を知っていますか



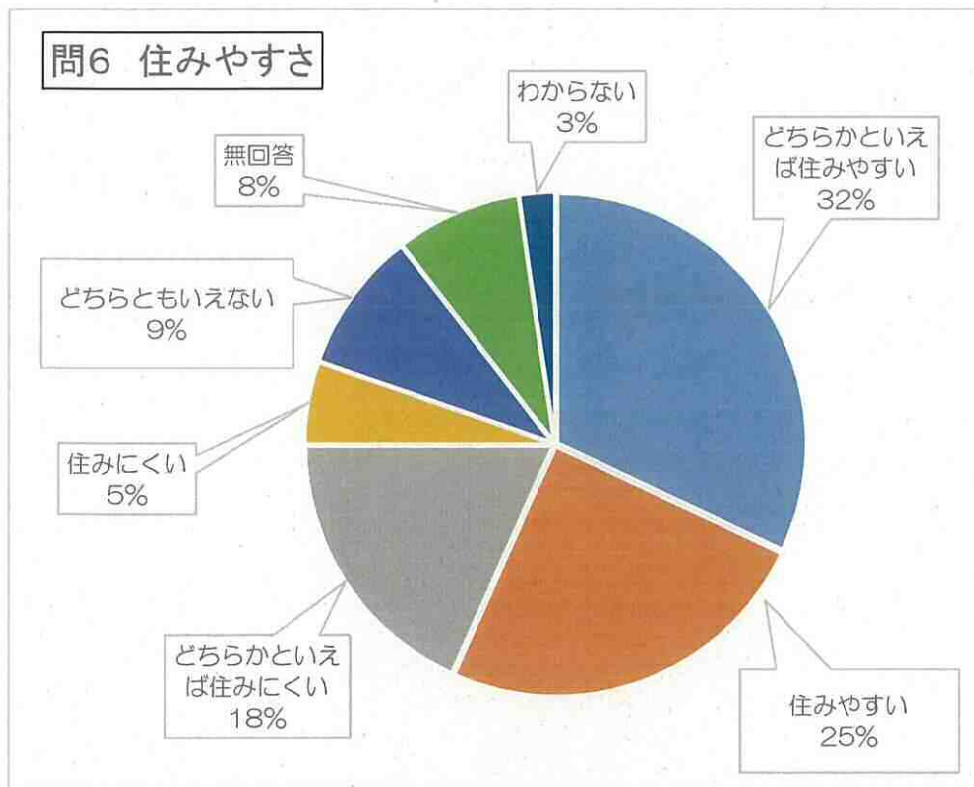
問4 金沢地区の地域資源は何だと思いますか

自然環境	①刈生沢の滝 ②山林 ③田んぼ ④里山 ⑤山 ⑥川 ⑦須川パイロット ⑧温暖な気候
農産物	①米 ②牛 ③なす ④トマト ⑤リンゴ
歴史,史跡	①宝持院 ②大門神社 ③宿場町 ④八幡神社 ⑤愛宕公園 ⑥朝日館 ⑦奥の細道 ⑧塚 ⑨和算 ⑩穴の沢
文化伝承	①大名行列 ②鶏舞 ③大門神楽 ④沃野太鼓
その他	①市谷交流 ②スポーツ少年団 ③運動会 ④陶芸 ⑤森林組合 ⑥花いっぱいコンクール ⑦公民館 ⑧小学校 ⑨南岩手カントリークラブ ⑩センターまつり ⑪ソーラーシステム ⑫ため池 ⑬演芸会

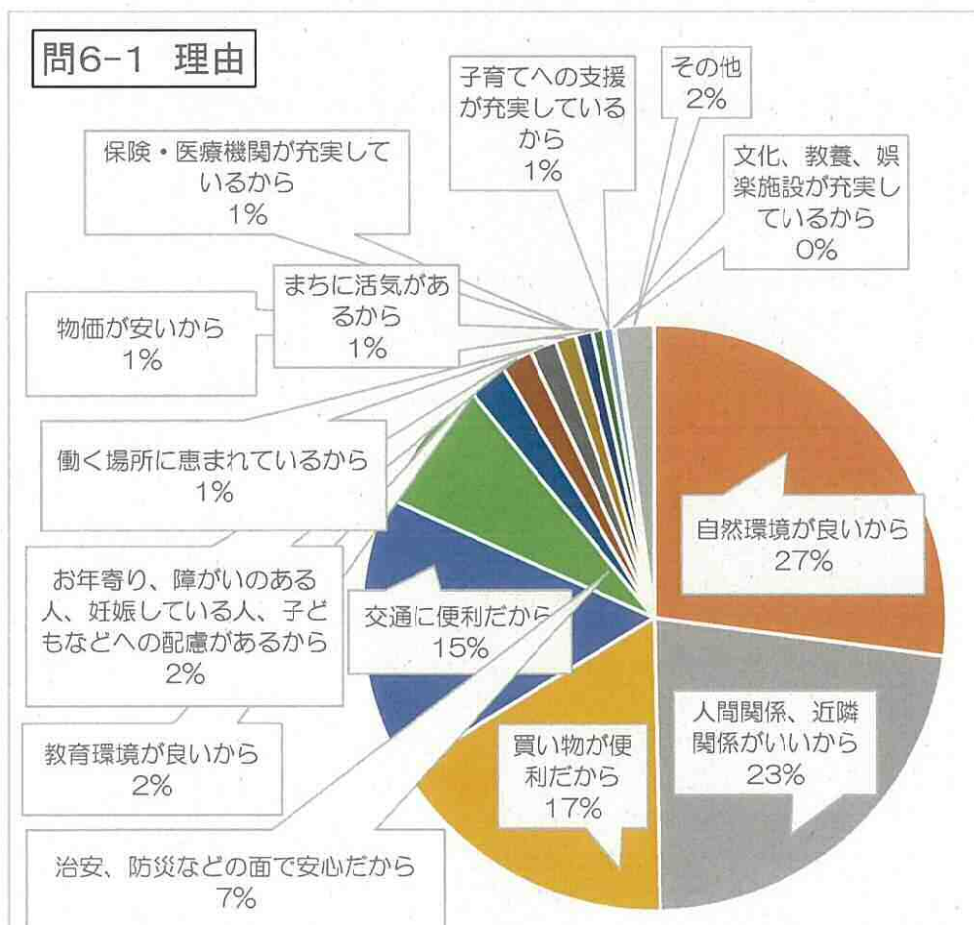
問5 金沢のイメージは何ですか

①田舎 ②山や川が多い ③市の中心部に近く、ベッドタウン
④歴史のある町 ⑤伝統行事が盛ん ⑥空き家が多い ⑦活気がない
⑧行事が多すぎる ⑨過疎化 ⑩年寄りが多い ⑪美しい地名 ⑫岩手県南

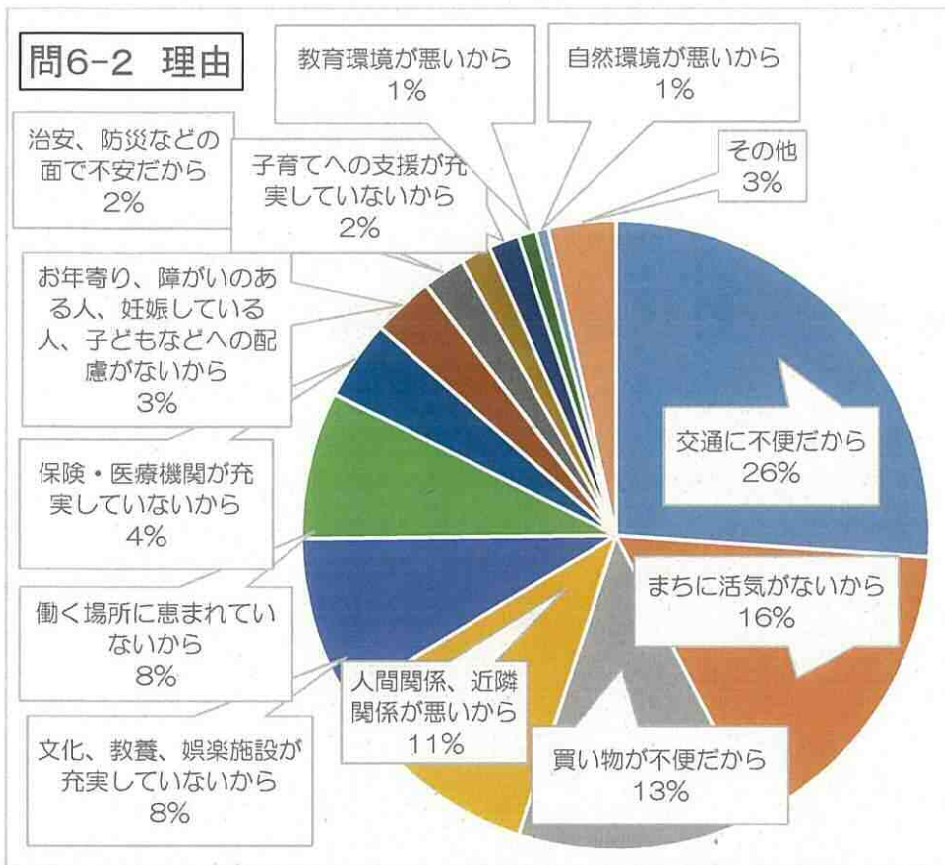
## 問6 あなたの地域の住みやすさはどう感じていますか



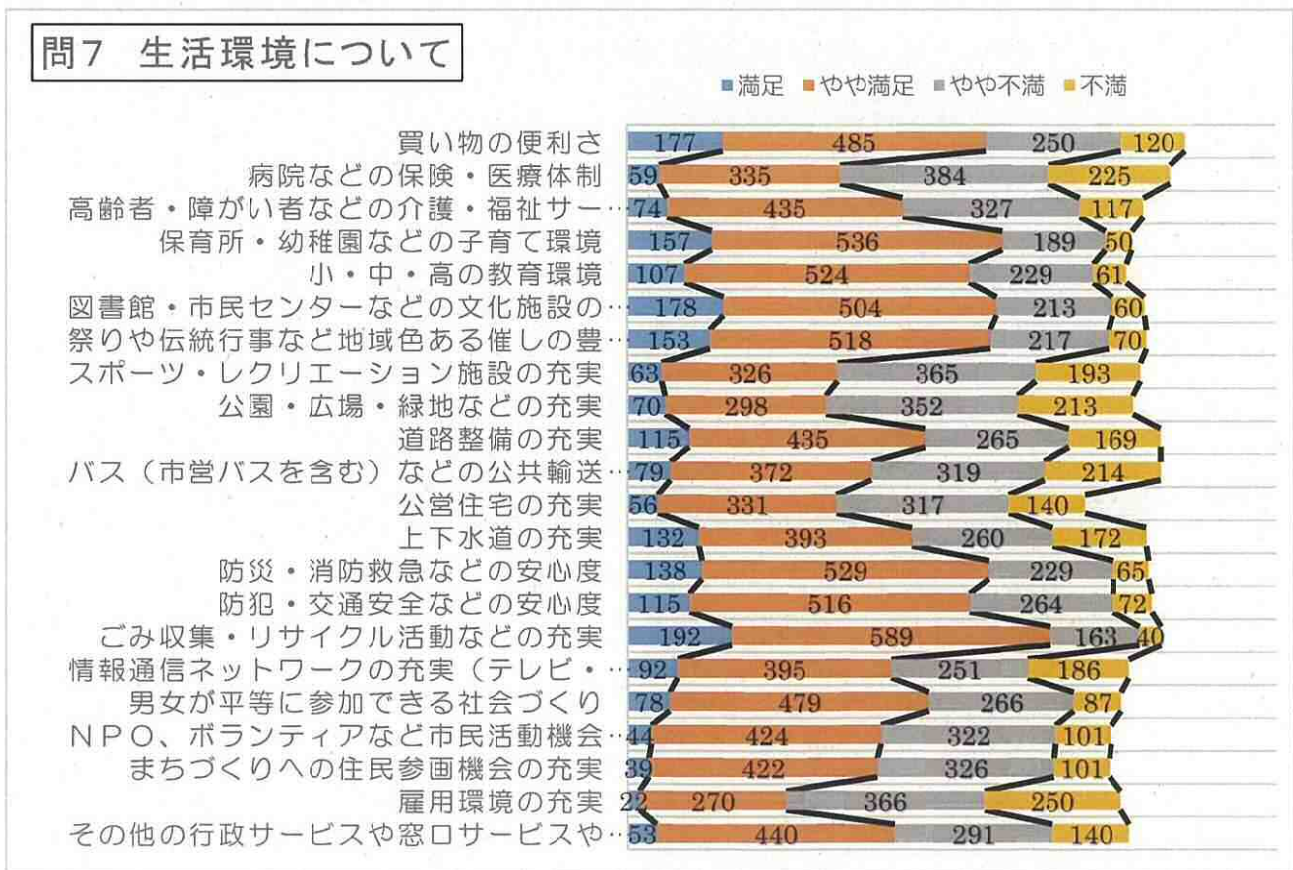
### 問6-1 住みやすいはどのような理由ですか



## 問6-2 住みにくいのはどういう理由ですか



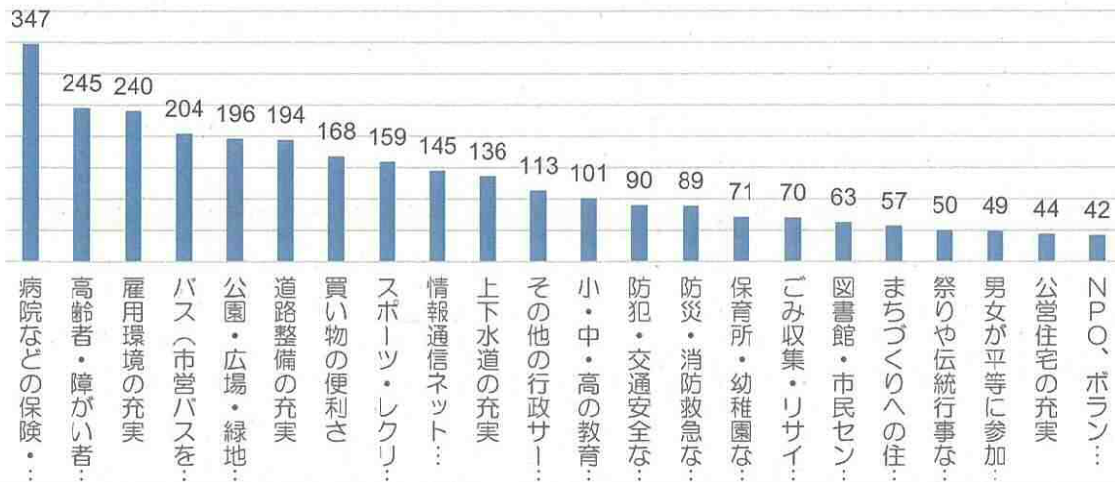
## 問7 金沢の生活環境について、どのように感じていますか





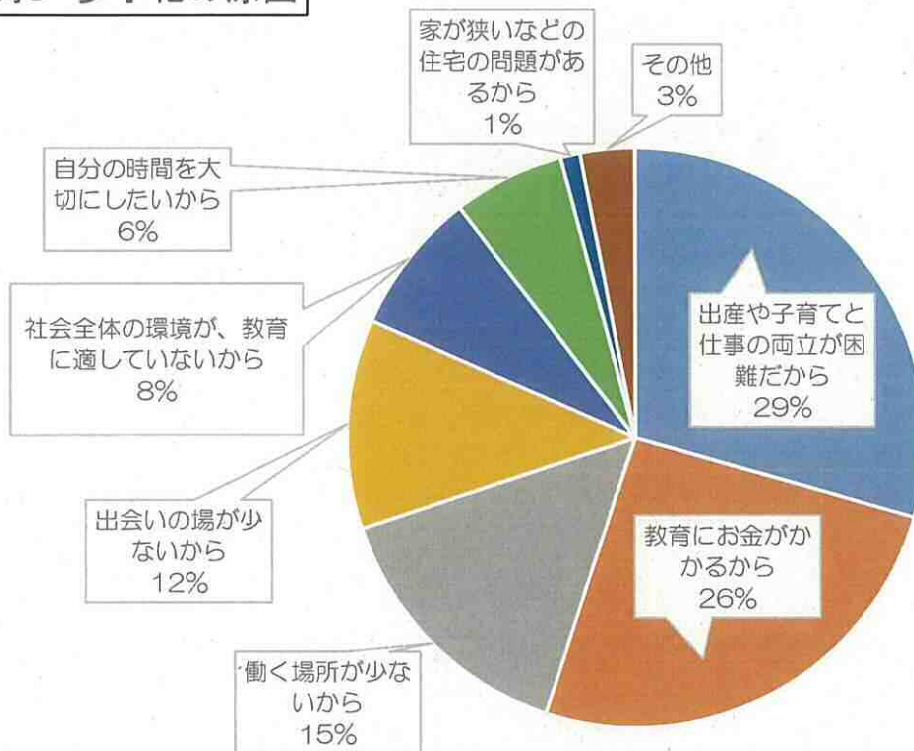
問7 金沢の生活環境について、充実してほしいものはどれですか？

問7 充実してほしいものはなんですか？



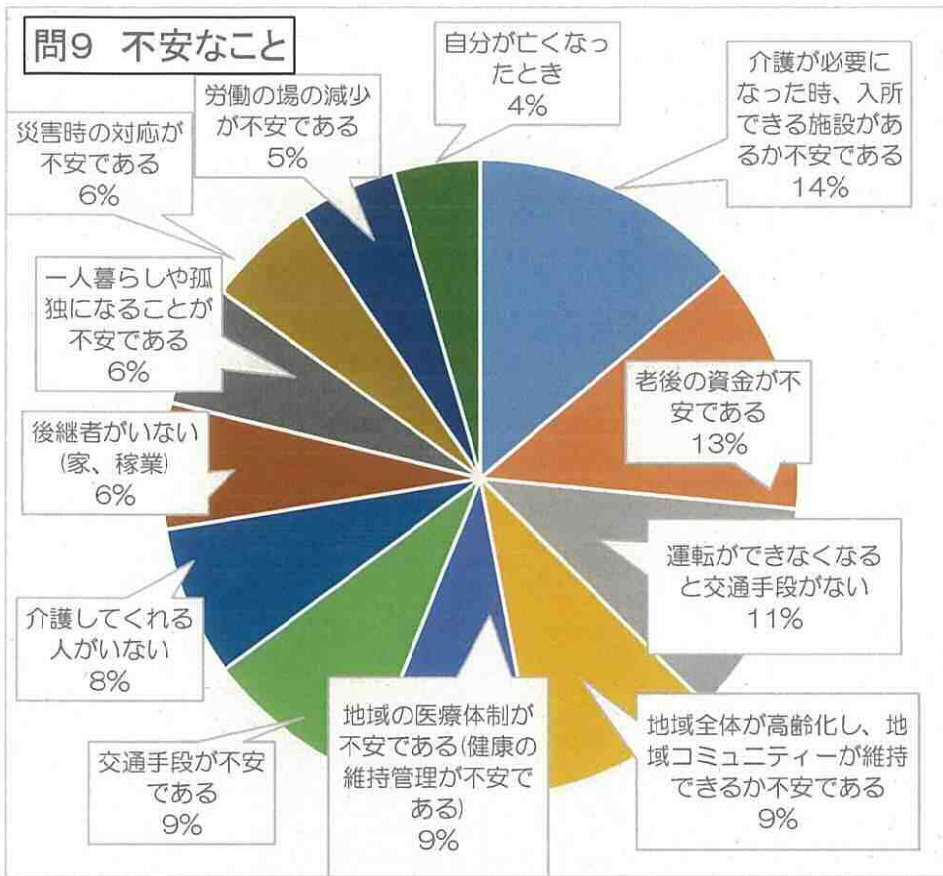
問8 少子化の要因として何が考えられますか 【20代～40代のみ回答】

問8 少子化の原因

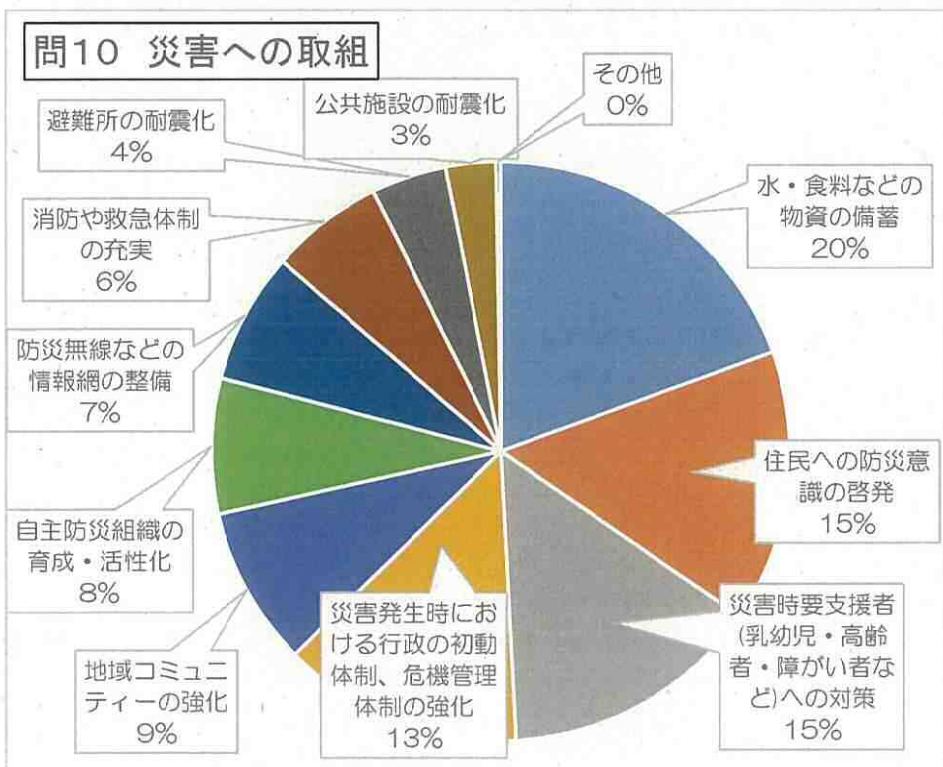


問9 あなた自身が高齢化することで不安に思っていることは何ですか

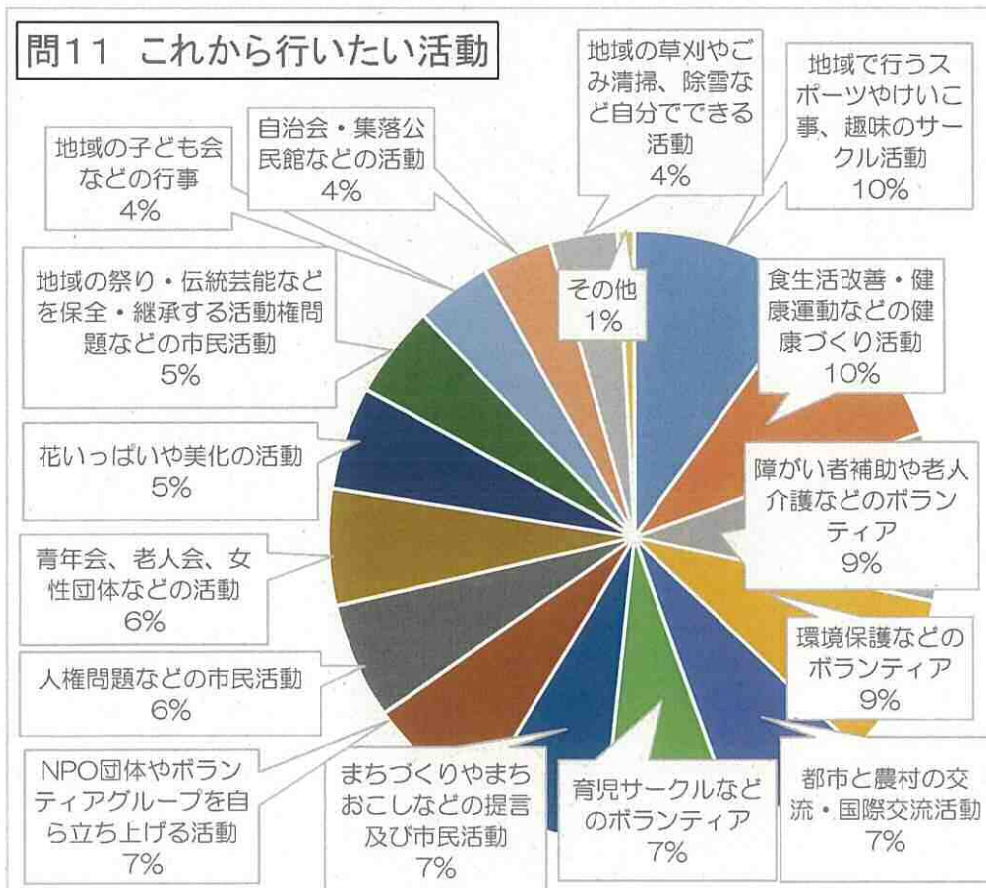
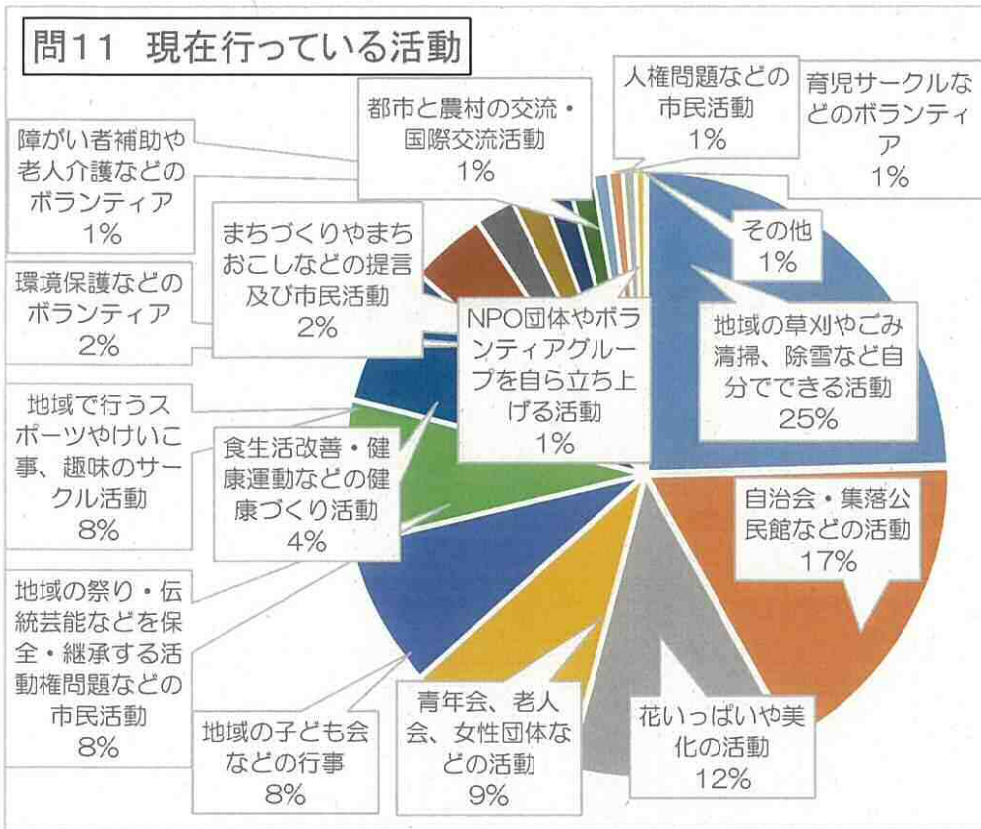
【50才以上の方のみ回答】



問10 災害に強いまちづくりに向け、最も重要だと思われる取り組みは何ですか

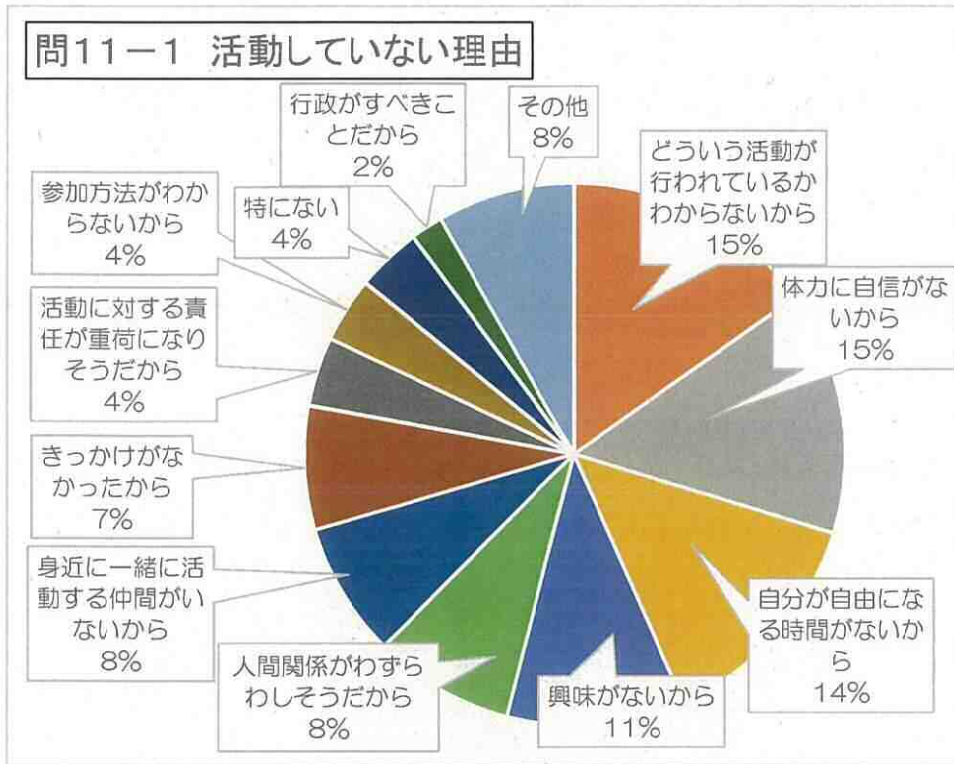


問11 地域での活動やボランティア活動について、どのような活動を行っていますか

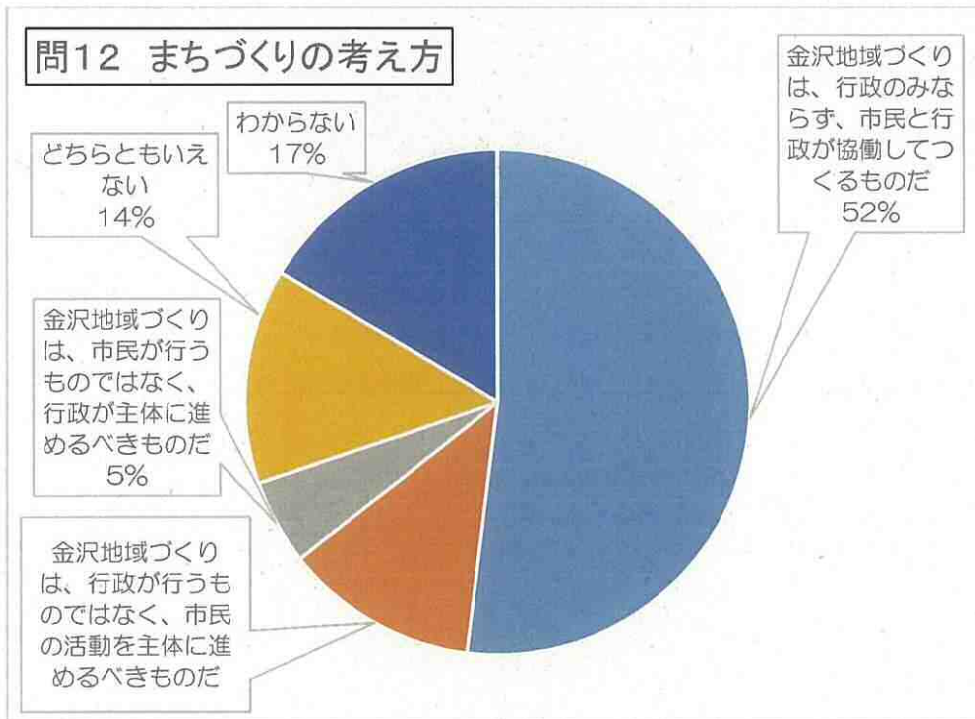




問 11-1 何も活動していないのはどのような理由ですか

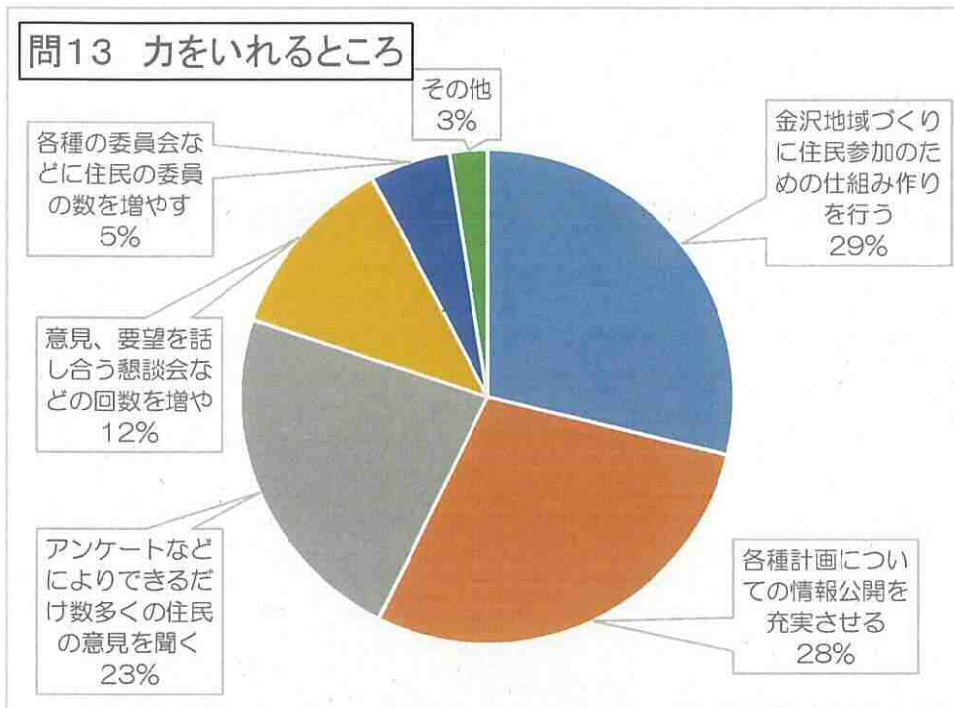


問 12 まちづくりに関する意見のうちあなたの意見に最も近いものはどれですか



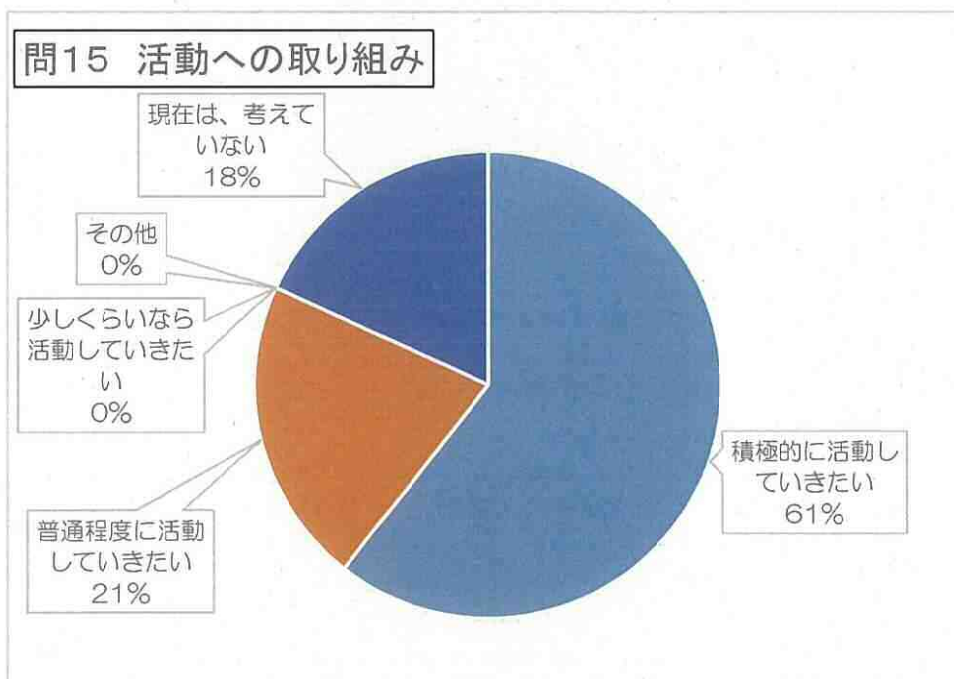
問 13 あなたは「金沢ふるさと協議会」への住民参加をより活発にするために、

特にどのようなところに力を入れていくべきだと思いますか



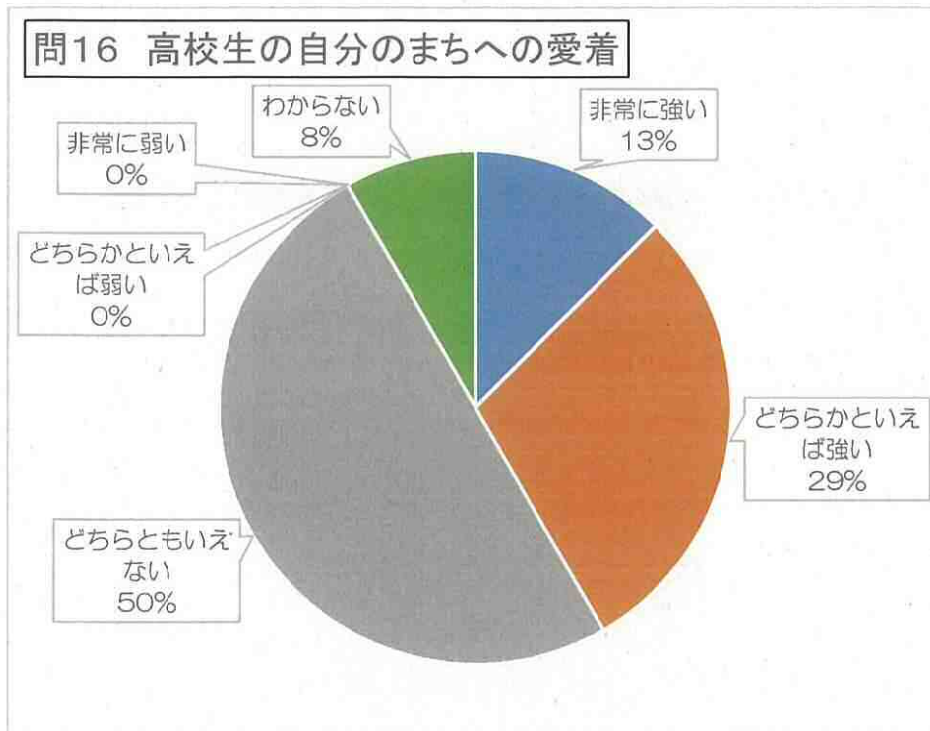
問 15 あなたは将来、地域でのボランティア活動について、どのように取り組んでいきたい

ですか 【高校生のみが回答】



問 16 あなたは「自分のまちを愛する」という気持ちは強いほうですか

【高校生のみが回答】





## 2 ふるさとワークショップ

第1回 7月5日(火) 参加人数 18名	総論及びレクチャー 課題提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「協働のまちづくりにおける地域づくりについて」 講師:いちのせき市民活動センター所長</li> <li>金沢地域の課題の提案</li> </ul>
理事による ワークショップ 7月5日(火) 参加人数 16名	課題提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区民ワークショップとは別に、理事で金沢地域の課題提案を行った。</li> </ul>
第2回 7月19日(火) 参加人数 25名	夢・ビジョンの策定 「10年後の金沢を夢みよう」	第1回で出た課題とアンケートにあった課題から、将来の金沢像を語り合った。また、スローガンをみんなで考え、人気投票を行った。
第3回 7月26日(火) 参加人数 23名	課題解決 I アイデアを出し合う	課題の解決策をグループで話し合う。3グループに分かれ、地域振興・生活安全・教育文化の分野についてアイデアを出し合った。
第4回 8月2日(火) 参加人数 21名	課題解決 II アイデアを出し合う	前回に同じ。この日は健康福祉・環境衛生・産業振興の分野についてアイデアを出し合った。
第5回 8月9日(火) 参加人数 20名	計画素案	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回、第4回の課題解決のまとめ。分野ごとのスローガンを決めた。</li> <li>課題解決に向けた実施すべき項目の優先順位を投票により確認した。</li> </ul>

### ふるさとワークショップ若者版

第1回 9月14日(水) 参加人数 16名	総論及びレクチャー 分野ごとの解決案提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>講話「みんなで創る地域づくり」 講師:まちづくり推進課 専任集落支援員 渡辺 一男</li> <li>金沢地域の現状と解決策</li> </ul>
第2回 9月28日(水) 参加人数 13名	振り返りと解決策	第1回で出た課題と解決策の振り返り、まとめとした。また、解決策の優先策について投票を行なった。

### 3 計画策定専門部会

第1回 11月30日 34名参加	部門ごと役割決め 協議	リーダー、サブリーダー、書記の役割を決め 各取り組みの開始時期を協議し、事業計画の 案を全員に宿題として持ち帰っていただき ました
第2回 12月14日 37名参加	部門ごと協議	前回の振り返りと事業計画の協議
第3回 12月21日 33名参加	振り返りと部門ごと 発表	部門ごとに事業計画の発表





# 金沢ふるさと協議会だより

アンケートの集計結果報告

平成28年6月10日 発行: 金沢ふるさと協議会  
住所: 金沢字大柳56 電話: 82-2954

## 問 1・2 性別、年代

第1号

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	無記入	計
男	19	22	79	72	104	150	111		557
女	18	19	68	89	91	149	153		587
性別不明								24	24
計	37	41	147	161	195	299	264	24	1168
割合	3	3	13	14	17	26	23	1	

## 問 3 「金沢ふるさと協議会」を知っていますか。

1	知っている	409	人
2	知らない	422	
3	今回のアンケートで知った	298	
4	無回答	39	

## 問 6 あなたの地域の住みやすさはどう感じていますか。

1	住みやすい	213	人
2	どちらかといえば住みやすい	374	
3	どちらともいえない	288	
4	住みにくい	62	
5	どちらかといえば住みにくい	107	
6	わからない	27	
7	無回答	97	

## 問 6-1 住みやすいのはどのような理由ですか。

(2つまで選び○をつけて下さい。)

	人数	割合
1 自然環境がよいから	295	27
2 人間関係、近隣関係がよいから	246	23
3 買い物が便利だから	181	17
4 交通が便利だから	168	15
5 治安、防災などの面で安心だから	81	7
6 教育環境がよいから	24	2
7 その他 ( )	23	2
8 年寄、障害、妊娠、子ども等への配慮があるから	19	1
9 働く場所に恵まれているから	16	1
10 物価が安いから	12	1
11 保健・医療機関が充実していないから	10	1
12 町に活気があるから	7	1
13 子育てへの支援が充実しているから	6	1
14 文化、教養、娯楽施設が充実しているから	1	1

## 問 6-2 住みにくいのはどういう理由ですか。

(2つまで選び○をつけて下さい。)

	人数	割合
1 交通が不便だから	83	26
2 町に活気がないから	52	16
3 買い物が不便だから	40	13
4 人間関係、近隣関係が悪いから	36	11
5 文化、教養、娯楽施設が充実していないから	27	8
6 働く場所に恵まれていないから	24	8
7 保険・医療機関が充実していないから	13	4
8 その他 ( )	11	3
9 年寄、障害、妊娠、子ども等への配慮がないから	10	3
10 治安、防災などの面で不安だから	7	2
11 物価が高いから	5	2
12 子育てへの支援が充実していないから	5	2
13 教育環境が悪いから	3	1
14 自然環境が悪いから	2	1

## 問 7 金沢の生活環境について、どのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満
1 買い物の便利さ	177	485	250	120
2 病院などの保険・医療体制	59	335	384	225
3 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	74	435	327	117
4 保育所・幼稚園などの子育て環境	157	536	189	50
5 小・中・高校の教育環境	107	524	229	61
6 図書館・市民センターなどの文化施設の充実	178	504	213	60
7 祭りや伝統行事など地域色ある催しの豊富さ	153	518	217	70
8 スポーツ・レクリエーション施設の充実	63	326	365	193
9 公園・広場・緑地などの充実	70	298	352	213
10 道路設備の充実	115	435	265	169
11 バス(市営バスを渡む)などの公共交通体制	79	372	319	214
12 公営住宅の充実	56	331	317	140
13 上下水道の充実	132	393	260	172
14 防災・消防救急などの安心度	138	529	229	65
15 防犯・交通安全などの安心度	115	516	264	72
16 ゴミ収集・リサイクル活動などの充実	192	589	163	40
17 情報通信ネットワークの充実	92	395	251	186
18 男女が平等に参加できる社会づくり	78	479	266	87
19 NPO、ボランティアなど市民活動機会の充実	44	424	322	101
20 まちづくりへの住民参画機会の拡充	39	422	326	101
21 雇用環境の充実	22	270	366	250
22 その他の行政サービスや窓口サービスの充実	53	440	291	140

## 問 7 生活環境をもっと充実してほしいのはなんですか 5つまで○をつけて下さい。(人数の多い順番に並べました。)

	人数	割合
1 病院などの保険・医療体制	347	12
2 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	245	9
3 雇用環境の充実	240	8
4 バス(市営バスを含む)などの公共交通体制	204	7
5 公園・広場・緑地などの充実	196	7
6 道路整備の充実	194	7
7 買い物の便利さ	168	6
8 スポーツ・レクリエーション施設の充実	159	6
9 情報通信ネットワークの充実	145	5
10 上下水道の充実	136	5
11 その他の行政サービスや窓口サービスの充実	113	4
12 小・中・高校の教育環境	101	4
13 防犯・交通安全などの安心度	90	3
14 防災・消防救急などの安心度	89	3
15 保育所・幼稚園などの子育て環境	71	2
16 ゴミ収集・リサイクル活動などの充実	70	2
17 図書館・市民センターなどの文化施設の充実	63	2
18 まちづくりへの住民参画機会の充実	57	2
19 祭りや伝統行事など地域色ある催しの豊富さ	50	2
20 男女が平等に参加できる社会づくり	49	2
21 公営住宅の充実	44	1
22 NPO、ボランティアなど市民活動機会の充実	42	1

## 問 8 少子化が進んでいます。その要因は何が考えられますか。

20代から40代の皆さんへの質問です。

(2つまで選んで○をつけてください)

	人数	割合
1 出産や子育てと仕事の両立が困難だから	184	29
2 教育にお金がかかるから	160	26
3 働く場所が少ないから	93	15
4 出会う場が少ないから	73	12
5 社会全体の環境が、教育に適していないから	50	8
6 自分の時間を大切にしたいから	39	6
7 その他	19	3
8 家が狭いなどの住宅の問題があるから	7	1

## 問 9 あなた自身が高齢化すること(したこと)で不安・困っていること

50代以上のみなさん、当てはまるもの全てに○をつけて下さい。

	人数	割合
1 介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安	459	14
2 老後の資金が不安である	424	13
3 運転ができなくなると交通手段がない	366	11
4 地域全体が高齢化し、地域コミュニティが維持できるか不安	359	9
5 地域の医療体制が不安である(健康の維持管理が不安)	301	9
6 交通手段が不安である	289	9
7 介護してくれる人がいない	255	8
8 後継者がいない(家、稼業)	212	6
9 1人暮らしや孤独になることが不安である	205	6
10 災害時の対応が不安である	186	6
11 労働の場の減少が不安である	166	6
12 自分が亡くなった後、家を管理する人がいない	148	4

## 問 12 災害に強いまちづくりに向けて、最も重要だと思われる

取組みを2つまで選び○をつけて下さい。

	人数	割合
1 水・食料などの物資の備蓄	388	20
2 住民への防災意識の啓発	268	15
3 震災時要支援者(乳幼児・高齢者・障がい者など)への対策	178	15
4 災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化	151	13
5 地域コミュニティの強化	146	9
6 自主防災組織の育成・活性化	151	8
7 防災無線などの情報網の整備	146	7
8 消防や救急体制の充実	127	6
9 避難所の耐震化	84	4
10 公共施設の耐震化	56	3
11 その他 ( )	5	0





問 11 地域での活動やボランティア活動について

現在行っている活動 (人数の多い順に並べました)	人数	割合
1 地域の草刈りやごみ清掃、除雪など、自分で出来る活動	572	25
2 自治会・集落公民館などの活動	404	17
3 花いっぱいや美化の活動	283	12
4 青年・老人会・女性団体などのかつどう	215	9
5 地域の子ども会などの行事	184	8
6 地域の祭り・伝統芸能などを保全・継承する活動	179	8
7 地域で行うスポーツやけいこ事・趣味のサークル活動	175	8
8 食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動	96	4
9 環境保護などのボランティア	49	2
10 まちづくりや町おこしなどの提言及び市民活動	39	2
11 障がい者補助や老人介護などのボランティア	34	1
12 都市と農村の交流・国際交流活動	31	1
13 NP0 団体やボランティアグループを自ら立ち上げる活動	20	1
14 育児サークルなどのボランティア	17	1
15 人権問題などの市民活動	16	1
16 その他	12	1
17 何も活動をしていない	268	

問 11-1 何も活動していないのはどのような理由ですか。

活動していない理由 (2つまで○をつけて下さい)	人数	割合
1 どういう活動が行われているかわからないから	70	15
2 体力に自信がないから	67	15
3 自分が自由になる時間がないから	63	14
4 興味が無いから	49	11
5 人間関係がわずらわしそうだから	39	8
6 身近に一緒に活動する仲間がいないから	37	8
7 その他	36	8
8 きっかけがなかったから	34	7
9 特になし	23	4
10 活動に対する責任が重荷になりそうだから	19	4
11 参加方法が解らないから	18	4
12 行政がすべきことだから	9	2

問 12 まちづくりに関する意見のうちあなたの意見に最も近いものを1つ選んで○をつけて下さい

	人数	割合
1 金沢地域づくりは、行政のみならず、市民と行政が協働してつくるものだ	496	52
2 わからない	157	17
3 どちらともいえない	131	14
4 金沢地域づくりは、行政が行うものではなく、市民の活動を主体に進めるべきものだ	118	14
5 金沢地域づくりは、市民が行うものではなく、行政が主体的に進めるべきものだ	52	3

問 13 「金沢ふるさと協議会」への住民参加を活発にするために特にどのようなところに力を入れるべきですか。2つまで○をつけて下さい。

	人数	割合
1 金沢地域づくりに住民参加のための仕組み作りを行う	330	24
2 各種計画についての情報公開を充実させる	327	23
3 アンケートなどによりできるだけ数多くの住民の意見を聞く	261	19
4 その他	247	18
5 意見、要望を話し合う懇談会などの回数を増やす	140	10
6 各種の委員会などに住民の委員の数を増やす	60	4
7 わからない	29	2

ここからは、高校生の皆さんへの質問です。

問 15 将来、地域でのボランティア活動にどのように取り組んでいきたいか1つだけ選び○をつけてください

	人数	割合
1 積極的に活動していきたい	20	61
2 普通に活動していきたい	7	21
3 現在は、考えていない	6	18
4 少しぐらいなら活動していきたい	0	0
5 その他	0	0

問 16 「自分のまちを愛する」という気持ちは、強い方ですか

それとも弱い方ですか、1つ選んで○をつけて下さい	人数	割合
1 どちらともいえない	12	50
2 どちらかといえば強い	7	29
3 非常に強い	3	13
4 わからない	2	8
5 どちらかといえば弱い	0	0
6 非常に弱い	0	0

問 4 金沢地区の地域資源は何だとおもいますか (各項目とも記述の多い順に集計しました)

自然環境	① 刈生沢の滝 ② 山林 ③ 田んぼ ④ 里山 ⑤ 山 ⑥ 川 ⑦ 須川パイロット ⑧ 温暖な気候
農産物	① 米 ② 牛 ③ なす ④ トマト ⑤ リンゴ
歴史、史跡	① 宝寺院 ② 大門神社 ③ 宿場町 ④ 八幡神社 ⑤ 愛宕公園 ⑥ 朝日館 ⑦ 奥の細道 ⑧ 塚 ⑨ 和算 ⑩ 穴の沢
文化伝承	① 大名行列 ② 鶏舞 ③ 大門神楽 ④ 沃野太鼓
その他	① 市谷交流 ② スポーツ少年団 ③ 運動会 ④ 陶芸 ⑤ 森林組合 ⑥ 花いっぱいコンクール ⑦ 公民館 ⑧ 小学校 ⑨ 南岩手カントリークラブ ⑩ センターまつり ⑪ ソーラーシステム ⑫ ため池 ⑬ 演芸会

問 5 金沢のイメージは何ですか (記述の多い順に集計しました)

1 田舎 2 山や川が多い 3 市の中心部に近くベッタウン
4 歴史のある町 5 伝統行事が盛ん 6 空き家が多い
7 活気がない 8 行事が多すぎる 9 過疎化
10 年寄りが多い 11 美しい地名 12 岩手県南

問 8-1 少子化が進んでいるが、その要因対策としてどのようなことが必要だと思いますか。(20代~40代の皆さんへの質問です)

- ★ 若者の就労できる場所がほしい
- ★ 保育環境を充実してほしい
- ★ 保育料・教育費・医療費を無料にしてほしい 等々

問 9-1 高齢化すること(したこと)で不安に思っていること、困っていること、そのために、どのようなことが必要だと思いますか。(50歳以上の皆さんへの質問です)

- ★ 働く場所をつくってほしい
- ★ 介護施設がほしい、費用を安くしてほしい
- ★ 交流の場所をつくってほしい 等々

問 10-1 災害に強いまちづくりに向け地域の課題、困っていることは何ですか

- ★ 防災無線が聞こえない
- ★ 地域のコミュニティーを強化すべきである
- ★ 要援護者・災害弱者への対応における仕組みづくりをつくるべき 等々

問 14 「住み良いふるさと金沢地域」にするために何が必要と思われるか

- ★ 誰でも参加できる話し合いの場を設けてほしい
- ★ 若者が気軽に地域活動に参加し、次世代に伝承文化を継承していくような仕組みづくりをしてほしい
- ★ 金沢生産森林組合を利用して温泉施設をつくってほしい

▲▲ 第5回理事会が開催されました ▲▲

6月1日「金沢ふるさと協議会」の第5回理事会が金沢市民センターで開催され、アンケートの集計結果の報告と今後の協議会スケジュールについて協議されました。

今後のスケジュールの協議の中では、特別研修の講師をお願いしていた「いちのせき市民活動センター」の小野寺浩樹 所長から、これからの進み方や地域づくりについてわかりやすくご説明いただき、今後の方向について協議しました。

当面の予定は下記の通りです。

7月から始まる「ワークショップ」は聞きなれないことですが、[参加型会議]というもので、今後金沢の地域づくり計画を進めていくうえで、必要となる会議になります。ここに参加していただく方は、各組織団体から推薦いただく方と希望される住民の方の両方面から選抜することといたしました。皆さんのご参加お待ちしております。

今後のスケジュール

6月24日(金)	「金沢ふるさと協議会」総会
7月~8月	地域づくり計画策定「ワークショップ」
9月	計画素案づくり
10月	計画素案地区説明会
12月	活動助成金申請



みんなで目標を！～若いも若きも～

7月5日から8月9日まで全5回に渡り「ふるさと」のアンケートから多くの御意見をいただきました。アンケートに答えて、25人の力で思いをまとめていくのが望ましいのか、現状の課題、優先して取り組むべき課題を話し合いました。

- 地域振興**
  - 地域コミュニティ
  - 世代間の交流の場や機会が足りない
  - 若者の地域活動への参加が少ない
  - 若者の地域活動
  - 人が集まる場所を多くは集まりにくい
  - 役員の高齢化と定数不足
  - 人口減少
  - 結婚、遊び、出会いの場が少なく、寂しい
  - 若者の定住が難しい
- 生活安全**
  - 防災・防災訓練
  - 防災意識、備えの向上が足りない
  - 防災訓練の参加者が少ない
  - 防災訓練の効果が低い
  - 防災訓練の費用が足りない
  - 防災訓練の回数が少ない
  - 防災訓練の時間がない
  - 防災訓練の場所がない
  - 防災訓練の準備が足りない
  - 防災訓練の連絡が足りない
  - 防災訓練の連絡が不明
  - 防災訓練の連絡が不明
  - 防災訓練の連絡が不明
- 健康福祉**
  - 健康づくり
  - 健康づくりの機会が少ない
  - 健康づくりの場所がない
  - 健康づくりの費用が足りない
  - 健康づくりの時間がない
  - 健康づくりの場所がない
  - 健康づくりの準備が足りない
  - 健康づくりの連絡が足りない
  - 健康づくりの連絡が不明
  - 健康づくりの連絡が不明
  - 健康づくりの連絡が不明

**健康福祉**
 健康づくり
 

- 健康づくりの機会が少ない
- 健康づくりの場所がない
- 健康づくりの費用が足りない
- 健康づくりの時間がない
- 健康づくりの場所がない
- 健康づくりの準備が足りない
- 健康づくりの連絡が足りない
- 健康づくりの連絡が不明
- 健康づくりの連絡が不明
- 健康づくりの連絡が不明

**地域振興**
 地域コミュニティ
 

- 世代間の交流の場や機会が足りない
- 若者の地域活動への参加が少ない
- 若者の地域活動
- 人が集まる場所を多くは集まりにくい
- 役員の高齢化と定数不足
- 人口減少
- 結婚、遊び、出会いの場が少なく、寂しい
- 若者の定住が難しい

**教育文化**
 教育文化
 

- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い
- 地域の行事やイベントの開催が少い

今後の予定
 10月12日(日) 金沢市民センター
 10月14日(金) 金沢市民センター

地域づくり計画素案 地区説明会



金沢ふるさと協議会では、地域づくり計画素案を、9月14日と9月28日の2回に

ふるさとワークショップ 若者版 が開催されました!!



つきましては、地区民の「ふるさとワークショップ」を9月14日と9月28日の2回に開催されました。前回のワークショップでは若い方の参加が少なかったため、16人の皆さんに集っていただき、短い時間でしたが、アイディアを出していただき、いざという時に活用できるアイディアの紹介をします。

10月18日 刈刈生沢コミュニティセンター

10月2日 金沢市民センター

- 地域振興**
  - 人が集まるように行事の開催を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
  - 地区民の参加を促す
- 生活安全**
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上
- 健康福祉**
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会を増やす

**年頭のご挨拶**

金沢ふるさと協議会 会長 阿部洋

新年あけましておめでとうございます。皆様には健康やかと、輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。金沢ふるさと協議会は設立後一年余、この間金沢地区住民各位、各種団体の皆様のご理解とご協力をいただき、歩みを進めて参りました事に深く感謝申し上げます。

昨年はアンケート調査の実施と分析、7回に及ぶ「ふるさとワークショップ」(ワークショップ若者版)の開催、6専門部会の設置とその開催等々により、金沢の課題を掘り起こし、その取り組みや解決策についてご提案、ご意見をいただき「地域づくり計画」の素案を作成し、皆様にお示しをした所でございます。

本年はこれを基に、より具体的な実施計画を練り、スローガン「若いも若きも集まる金沢」を掲げ、みんな笑顔で住みよい金沢を目指し、積極的に活動がスタートします。皆様方の一層の御指導と御協力をお願い申し上げますとともに、ご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

専門部会で決定!!

最優先で取り組むべきことは次のようになりました

すぐやれっこと がらっぺ!

**地域振興部会**
 若者のコミュニティ環境づくり
 青年会議所が少なく、若者の交流の場が少なく、若者の地域活動への参加が少ない。金沢ふるさと協議会が実施団体となり、若者の地域活動への参加を促す。地域が活性化される。

**生活安全部会**
 防災意識の向上
 防災意識の向上が足りない。防災意識の向上を促す。防災意識の向上が促される。

**健康福祉部会**
 健康づくりの機会を増やす
 健康づくりの機会が少ない。健康づくりの機会を増やす。健康づくりの機会が増やされる。

**教育文化部会**
 地域の行事やイベントの開催を促す
 地域の行事やイベントの開催が少い。地域の行事やイベントの開催を促す。地域の行事やイベントの開催が促される。

専門部会を開催しました

金沢ふるさと協議会では11月30日、12月14日、21日の3回、6部会に別れて来年度から始めたい事業を、今年に計画を練っていただきました。

スローガン「若いも若きも集まる金沢」のおおめ、若者男女していただき、事業計画と取り組みを決めました。これを基に「ひと・まち取組金」の申請を市へ提出します。さらには「金沢ふるさと協議会」が本格的にスタートいたします。大変ご苦労様でした。

- 地域振興部会**
  - 若者のコミュニティ環境づくり
  - 青年会議所が少なく、若者の交流の場が少なく、若者の地域活動への参加が少ない。金沢ふるさと協議会が実施団体となり、若者の地域活動への参加を促す。地域が活性化される。
- 生活安全部会**
  - 防災意識の向上
  - 防災意識の向上が足りない。防災意識の向上を促す。防災意識の向上が促される。
- 健康福祉部会**
  - 健康づくりの機会を増やす
  - 健康づくりの機会が少ない。健康づくりの機会を増やす。健康づくりの機会が増やされる。
- 教育文化部会**
  - 地域の行事やイベントの開催を促す
  - 地域の行事やイベントの開催が少い。地域の行事やイベントの開催を促す。地域の行事やイベントの開催が促される。